

# 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会【第2回石川県部会】

平成30年12月17日(月)

10:00～11:45

金沢河川国道事務所

2階会議室

## <議事次第>

1. 開会
2. 部会長挨拶
3. 議題
  - (1) 建設分野の労働力需給状況等の紹介・・・[石川労働局]
  - (2) 平成30年度の各機関の取り組みについて
  - (3) 平成31年度の活動計画(予定)
  - (4) 提案議題、調整事項、本協議会(H30.1.29開催)に向けた確認事項
    - ①学校と行政機関・建設団体の連携について
    - ②若手職員を対象としたアンケート(案)
    - ③合同企業説明会(セミナー)の開催に向けて
    - ④担い手カレンダーの活用について
  - (5) その他
4. 閉会

---

## <配付資料>

- ・ 議事次第
  - ・ 出席者名簿、配席図
  - ・ (資料1・2) 設立趣旨、規約・構成員
  - ・ (資料3) 石川県の建設分野の労働力需給状況
  - ・ (資料4) 平成30年度の各機関における取り組み
  - ・ (資料5) 平成31年度の活動計画(予定)
  - ・ (資料6) 提案議題、調整事項、確認事項
- } 綴じ

# 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会 石川県部会

## 第2回部会 出席者名簿

平成30年12月17日(月)

	所 属	役 職	部会員	(代理)	出欠	随行等
1	(一社)日本建設業連合会	北陸支部 総務委員	松井 正人		○	平本 慶枝
2	(一社)石川県建設業協会	常務理事	地中 浩		○	
3	(一社)日本道路建設業協会	北陸支部 幹事	北川 隆明		○	
4	(一社)建設コンサルタンツ協会	北陸支部 副支部長	新家 久司		×	
5	(一社)石川県測量設計業協会	副会長	磯野 秀和		○	
6	(一社)石川県地質調査業協会	会長	尾蔵 博	技術・安全委員長 玉村 清文	○	
7	金沢大学 地社・環境デザイン4F	教授	宮島 昌克	助教 村田 晶	○	
8	金沢工業大学 工学部環境土木工学科	教授	徳永 光晴		○	
9	石川県立大学環境科学科	教授	瀧本 祐士		欠	
10	石川工業高等専門学校環境都市工学科	教授	重松 宏明		欠	
11	石川県立小松工業高等学校	校長	林 純一郎	古澤 清尚	○	
12	金沢市立工業高校	校長	小酒 正明		○	
13	石川県立羽咋工業高等学校	校長	稲垣 裕		○	
14	石川県立翠星高等学校	校長	稲葉 幹雄	根石 修	○	
15	石川労働局 職業安定課	課長	越野 桂一		○	
16	北陸地方整備局 建政部 計画・建設産業課	計画・建設産業課長	愛内 友治		欠	
17	金沢河川国道事務所	事務所長	◎ 山田 哲也		○	
18	石川県 土木部	監理課長	柚森 直弘	専門員 中 健紘	○	
19	石川県教育委員会 学校指導課	主任指導主事	蓮本 英樹		○	

### ◎部会長

事務局	金沢河川国道事務所	副所長(河川担当)	大角 一浩	
	金沢河川国道事務所	副所長(道路担当)	安達 志郎	欠
	金沢河川国道事務所	工事品質管理官	古山 利也	
	金沢河川国道事務所	品質確保課長	渡邊 和俊	欠

## 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会

### 設立趣旨

北陸地方における建設界では、少子高齢化の進展や労働人口の減少に加え、近年の建設投資の大幅な減少による受注競争の激化等により、建設業者数や建設業就業者数も減少しており、とりわけ離職者の増加や若年入職者の減少等の厳しい状況に直面している。また、これらの状況については、これまで建設界の持つ魅力を建設界全体として発信することや建設界に対する好印象を醸成することが、うまくできてこなかったことも主因の一つと考えられる。

このような状況下においては、将来にわたる社会資本の整備・維持管理及びその品質確保や、冬期の除雪を含む災害時の対応等を通じた地域の維持等に支障が生じることが懸念されることから、地域における担い手の確保・育成は極めて重要な課題となっており、平成26年には、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」、「建設業法」「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」のいわゆる担い手三法が改正され、建設工事の担い手の育成と確保について、建設業者団体や国等の責務が明確化されたところである。

上記をふまえ、北陸地方における建設界の担い手をめぐる現状や課題に関する認識を共有し、建設界の担い手不足に対し、建設関係団体、教育機関、関係行政機関等が一体となって担い手の確保・育成の取組みを推進することを目的としたプラットフォームとして、「北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会」を設置する。

## 「北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会」規約

### （設置）

第 1 条 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

### （目的）

第 2 条 協議会は、北陸地方における建設界の担い手をめぐる現状や課題に関する認識を共有し、建設界の担い手不足に対し、建設関係団体、教育機関、関係行政機関等が一体となって担い手の確保・育成の取組みを推進することを目的とする。

### （構成員）

第 3 条 協議会の構成員は、別紙 1 のとおりとする。

### （座長）

第 4 条 協議会の座長は、北陸地方整備局長をもってあたる。

2 座長に事故があるときは、構成員のうちから座長が指名する者が、その職務を代理する。

### （会議）

第 5 条 協議会の会議は、座長が招集する。

2 構成員は、あらかじめ指名した者を代理として会議に出席させることができる。

3 座長が必要と認めるときは、構成員以外の者に対し、協議会に出席してその意見を述べ又は説明を行うことを求めることができる。

### （部会）

第 6 条 地域における特定の課題等について検討を行うため、新潟、富山、石川の各県に部会を置く。

2 各部会は、別紙 2 に掲げる会員をもって構成する。

3 各部会の部会長は、別紙 2 のとおりとする。

4 部会長が必要と認めるときは、会員以外の者に対し、部会に出席してその意見を述べ又は説明を行うことを求めることができる。

(事務局)

第7条 会議および部会の庶務は、北陸地方整備局企画部及び建政部が関係機関の協力を得て処理する。

(雑則)

第8条 この規約に定めるもののほか、会議の運営に関する事項その他必要な事項は、座長が定める。

附 則 この規約は、平成26年10月3日から施行する。

附 則 この規約は、平成27年3月17日から施行する。

附 則 この規約は、平成28年3月24日から施行する。

附 則 この規約は、平成29年4月1日から施行する。

附 則 この規約は、平成30年2月1日から施行する。

## 北陸建設会の担い手確保・育成推進協議会 構成員

	所 属	役 職
1	(一社) 日本建設業連合会	北陸支部長
2	(一社) 新潟県建設業協会	会長
3	(一社) 富山県建設業協会	会長
4	(一社) 石川県建設業協会	会長
5	(一社) 建設コンサルタンツ協会	北陸支部長
6	(一社) 新潟県測量設計業協会	会長
7	(一社) 富山県測量設計業協会	会長
8	(一社) 石川県測量設計業協会	会長
9	新潟大学 工学部 建設学科	
10	長岡技術科学大学 環境社会基盤工学専攻	
11	富山大学 工学部長	
12	富山県立大学 工学部 環境・社会基盤工学科	
13	金沢大学 理工研究域 環境デザイン学類	
14	金沢工業大学 環境・建築学部 環境土木工学科	
15	長岡工業高等専門学校 環境都市工学科	
16	石川工業高等専門学校 環境都市工学科	
17	新潟工業高校	校長
18	新発田南高校	校長
19	富山工業高校	校長
20	小松工業高校	校長
21	金沢市立工業高校	校長
22	新潟労働局	職業安定部長
23	富山労働局	職業安定部長
24	石川労働局	職業安定部長
25	◎北陸地方整備局	局長
26	北陸地方整備局	企画部長
27	北陸地方整備局	建政部長
28	○北陸地方整備局	環境調整官
29	信濃川河川事務所	事務所長
30	新潟国道事務所	事務所長
31	○富山河川国道事務所	事務所長
32	○金沢河川国道事務所	事務所長
33	北陸技術事務所	事務所長

34	新潟県	土木部長
35	新潟県教育委員会	高等学校教育課長
36	新潟県教育委員会	義務教育課長
37	富山県	土木部長
38	富山県教育委員会	県立学校課長
39	石川県	土木部長
40	石川県教育委員会	学校指導課長
41	新潟市	土木部長
42	北陸地質調査業協会	理事長
43	(一社) 日本道路建設業協会北陸支部	支部長
44	石川県立大学 生産資源環境学部 環境科学科	

◎ : 座長

○ : 部会長

## 新潟県部会会員名簿

	所 属	役 職
1	(一社) 日本建設業連合会	北陸支部 総務委員
2	(一社) 新潟県建設業協会	常務理事
3	(一社) 建設コンサルタンツ協会	北陸支部 副支部長
4	(一社) 新潟県測量設計業協会	副会長
5	新潟大学 工学部 建設学科	
6	長岡技術科学大学 環境社会基盤工学専攻	
7	長岡工業高等専門学校 環境都市 工学科	
8	新潟工業高校	校長
9	新発田南高校	校長
10	新潟労働局	職業対策課長
11	○北陸地方整備局	環境調整官
12	建政部	建設産業調整官
13	信濃川河川事務所	事務所長
14	新潟国道事務所	事務所長
15	北陸技術事務所	事務所長
16	新潟県	土木部副部長 (監理課長)
17	新潟県教育委員会	高等学校教育課長
18	新潟県教育委員会	義務教育課長
19	新潟市	技術管理課長
20	(一社) 新潟県地質調査業協会	理事
21	(一社) 日本道路建設業協会北陸支部	幹事長

○ : 部会長

## 富山県部会会員名簿

	所 属	役 職
1	(一社) 日本建設業連合会	北陸支部 広報委員
2	(一社) 富山県建設業協会	常務理事
3	(一社) 建設コンサルタンツ協会	北陸支部 副支部長
4	(一社) 富山県測量設計業協会	副会長
5	富山大学	学長補佐
6	富山県立大学 工学部 環境・社会基盤工学科	
7	富山工業高校	校長
8	富山工業高校	土木工学科長
9	桜井高校	校長
10	桜井高校	土木科学科長
11	高岡工芸高校	土木環境科主任
12	富山労働局	職業対策課長
13	南砺福野高校	農業環境科長
14	建政部	計画・建設産業課長
15	○富山河川国道事務所	事務所長
16	富山県	土木部参事・建設技術企画課長
17	富山県教育委員会	県立学校課長
18	富山県地質調査業協会	会長
19	(一社) 日本道路建設業協会	北陸支部 幹事

○：部会長

## 石川県部会会員名簿

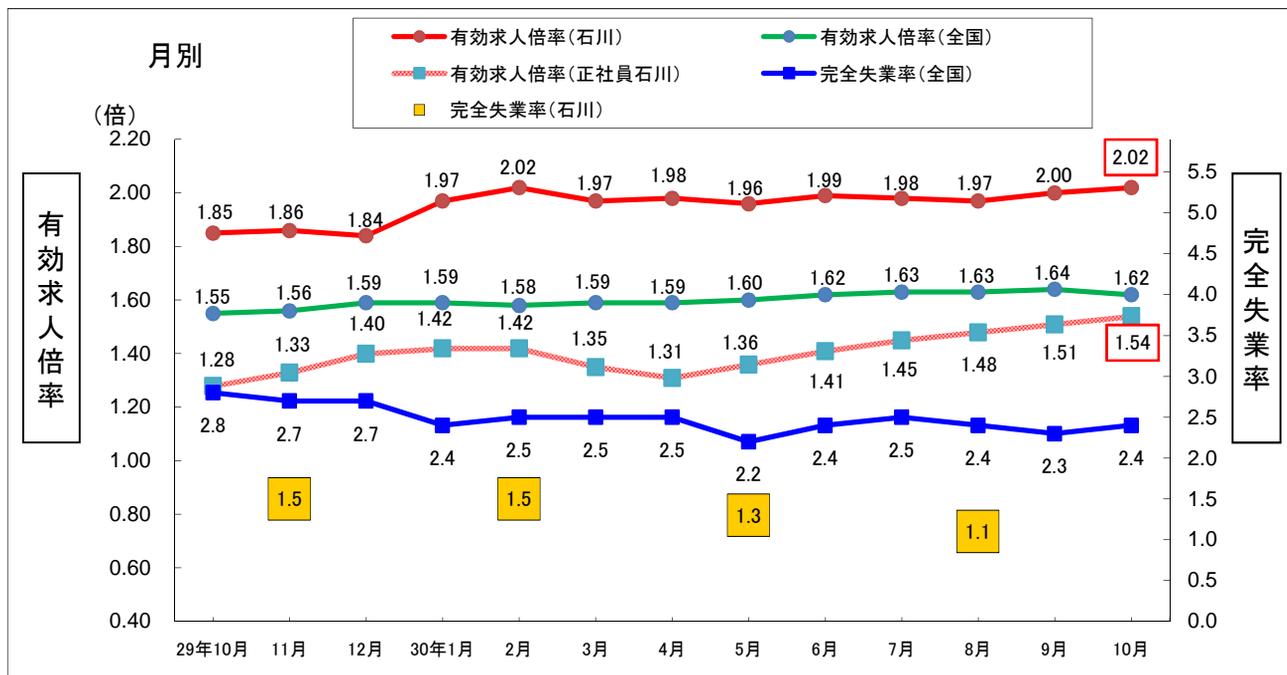
No.	所 属	役 職
1	(一社) 日本建設業連合会	北陸支部 総務委員
2	(一社) 石川県建設業協会	常務理事
3	(一社) 建設コンサルタツツ協会	北陸支部 副支部長
4	(一社) 石川県測量設計業協会	専務理事
5	金沢大学 理工研究域 環境デザイン学類	
6	金沢工業大学 環境・建築学部 環境土木工学科	
7	石川工業高等専門学校 環境都市工学科	
8	小松工業高校	校長
9	金沢市立工業高校	校長
10	石川労働局	職業対策課 地方職業指導官
11	建政部	計画・建設産業課長
12	○金沢河川国道事務所	事務所長
13	石川県	土木部 監理課長
14	石川県教育委員会	学校指導課長
15	(一社) 石川県地質調査業協会	会長
16	(一社) 日本道路建設業協会北陸支部	幹事
17	羽咋工業高等学校	校長
18	翠星高等学校	校長
19	石川県立大学生産資源環境学部 環境科学科	

○ : 部会長

# 石川県の建設分野の労働力需給状況等

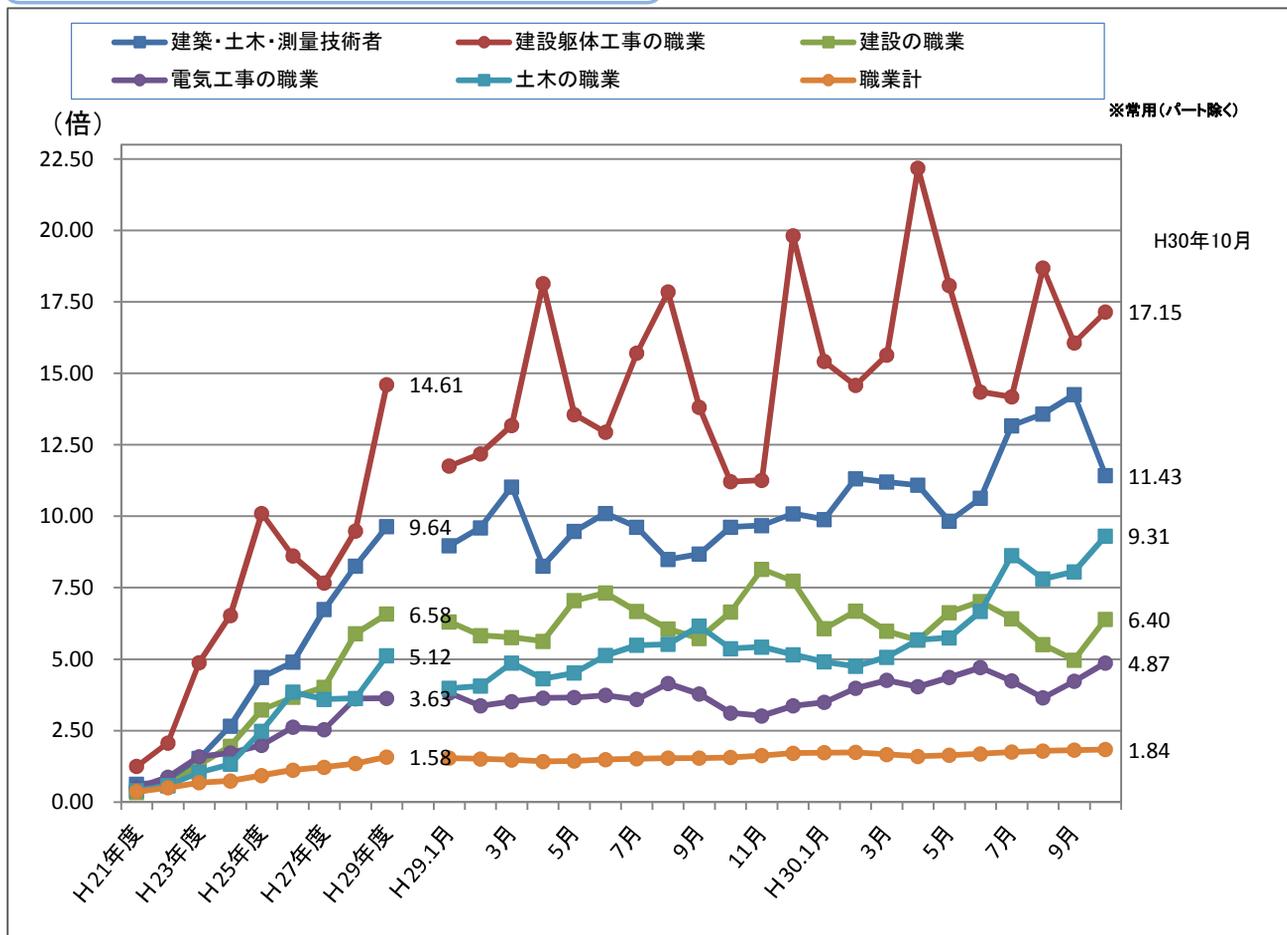
## 1. 有効求人倍率・失業率の推移(平成30年10月内容)

平成30年12月 石川労働局



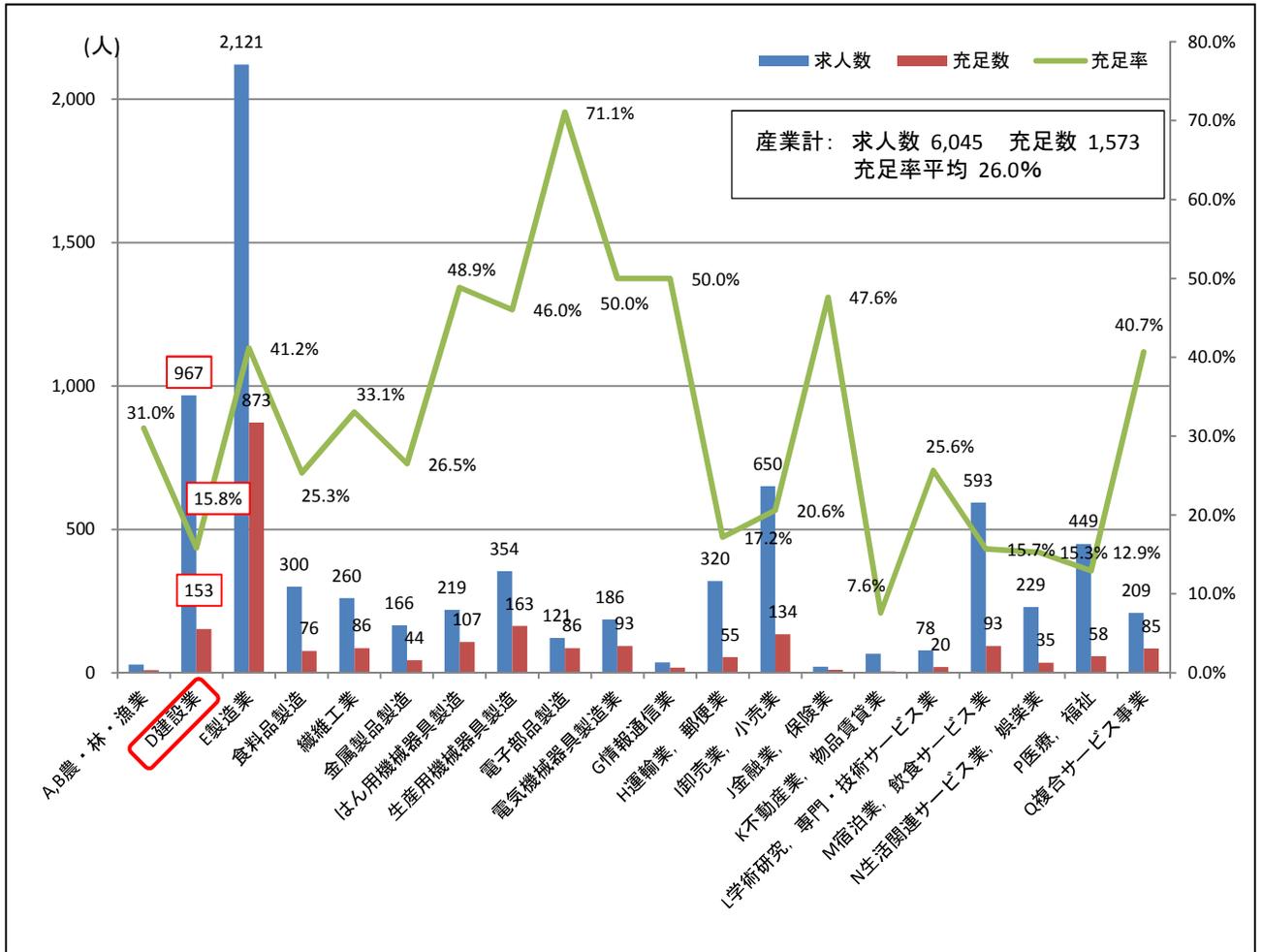
※出典 職業安定業務統計

## 2. 建設分野の職業別求人倍率(平成30年10月内容)



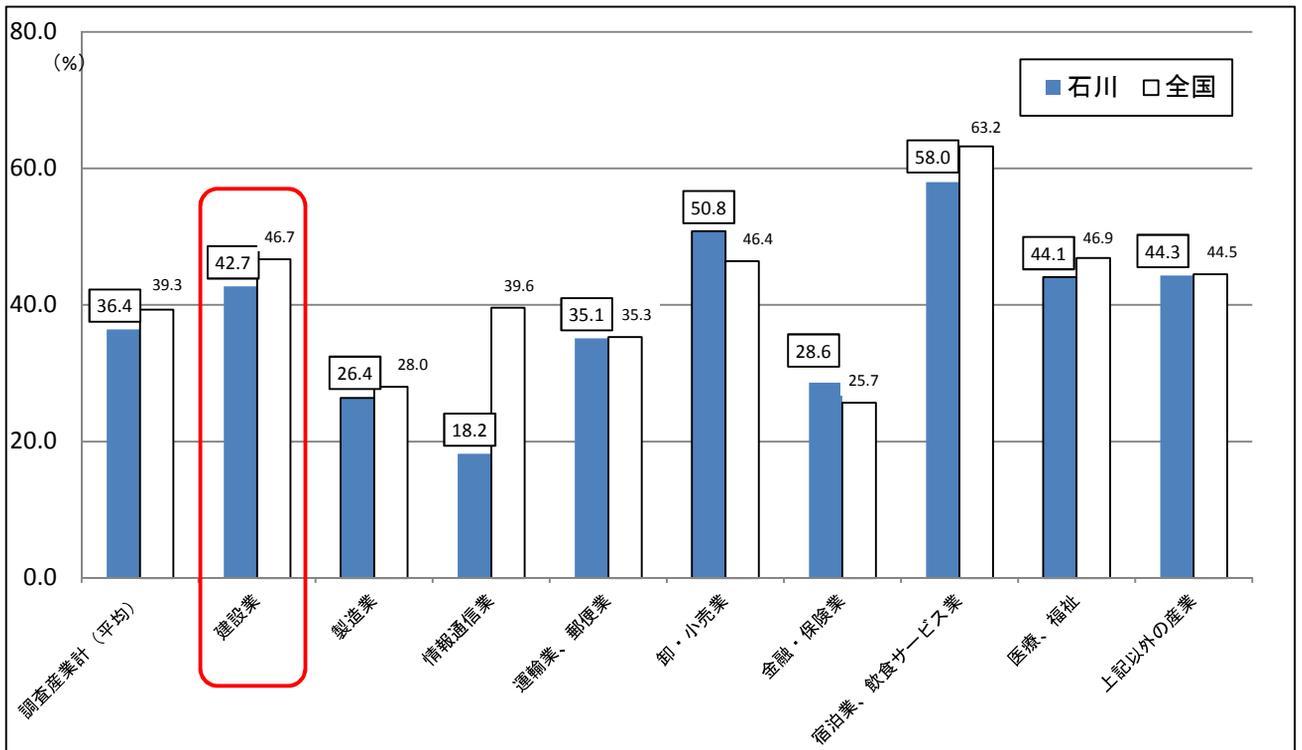
※出典 職業安定業務統計

### 3.平成31年3月新規高等学校卒業予定者に係る求人充足状況（平成30年10月末現在）



※出典 石川労働局調べ

### (参考) H27.3新規高校卒業者 卒業3年後の離職率<全国と石川比較 (主な産業) >



## 建設の仕事(公務員・測量・コンサル・建設)すべて見せます

～ 産学官連携による金沢大学における説明会 [先輩が紹介] ～

日時 : 平成30年12月10日(月) 13:00～14:30

場所 : 金沢大学 角間キャンパス 自然科学教室

受講生: 約70名

参加機関: 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 講演: 笹原 有紀 様

(一社)石川県測量設計業協会

仙臺 幸宏 様

(一社)建設コンサルタンツ協会

白井 淳子 様

(一社)石川県建設業協会

沢田 博人 様

辻 知己 様、田中みのり 様

講演テーマ: 建設事業との関わりとキャリアパス等の紹介 [各15分]



[学生からの質問]

Q:それぞれ皆さんが就職先を決定した時の決め手は如何に?

Q:仕事に就いて失敗したことはあるか、どのように対処したのか?

学生の皆さんから、熱心に聴講いただきました。

平成30年9月18日(火)、(一社)日本建設業連合会北陸支部は、金沢大学から23名、金沢工業大学から18名の参加を頂き、①石川県の金沢港「金沢港(南地区)岸壁(-7.5m)(改良)築造工事(その3)工事」(北陸地整)、②富山県国道41号線「片掛橋下部その2工事」(北陸地整)の現場見学会を開催しました。

今回の見学会は、**日建連による「担い手の確保・育成」活動の一環として、建設現場のやりがい・魅力の発信**、実際の作業環境を肌で感じ、**現場職員との会話を通じての建設現場で働くイメージの形成**を目的として開催しました。

港湾岸壁工事では巨大な作業台船による地盤改良工事と金沢港の岸壁が出来ていく様子を目の当たりにし、**大規模工事のスケール感を体感でき、「普段見れない段階の工事状況を見て理解が深まった」**などの声がありました。

橋梁下部工工事では、これから始まるニューマチックケーソン工事の施工計画の説明を受けた後、河川区域に張り出した作業構台の上で工事進捗を確認し、現場職員への質問タイムの時間を設けたところ、参加学生からは、工法についての質問や、**普段の仕事についての質問を出していただき、活発なやり取りとなりました。**ケーソンを沈設するところも見たいとの声もあり、**現場は日々変わりゆくもの**だということをしっかり伝えることができ、**担い手確保に向けての良いPRの場**となりました。

## 現場見学会

①「金沢港(南地区)岸壁(-7.5m)(改良)築造工事(その3)工事」(北陸地整)

②富山県「片掛橋下部その2工事」(北陸地整)



# 工業系高校・大学・専門学生との現場見学会

(一社)石川県建設業協会

6月22日(金)	金沢市立工業高等学校	土木科	1年生	42名	能越道・金沢外環状道路
6月22日(金)	金沢市立工業高等学校	建築科	3年生	42名	金沢生コンクリート棟・金沢市文化ホール他
7月 6日(金)	石川県立羽咋工業高等学校	建設造形科 建築コース	3年生	20名	金沢市城北市民運動公園・県央土木事務所
7月 6日(金)	石川県立羽咋工業高等学校	建設造形科 土木コース	3年生	13名	金沢外環状道路・湯の国橋
7月10日(火)	石川県立小松工業高等学校	建設科	1年生	44名	県央土木事務所・金沢外環状道路
7月17日(火)	石川県立翠星高等学校	総合グリーン科学科	3年生	20名	金沢外環状道路・県営ほ場整備野田地区
7月13日(金)	金沢工業大学	環境土木工学科	1年生～	21名	能越道

参加計 5校7学科 参加者数計 202名(赤字は主な見学先)



石川県立羽咋工業高等学校 建設造形科 土木コース



金沢工業大学 環境土木工学科



金沢市立工業高等学校 建築科

## ○現場見学会での生徒の感想

- ・現場見学会を通して土木の仕事に興味を持つことができました。
- ・女性でも働きやすい環境づくりが進んでいることを知りました。
- ・道路の重要性を改めて感じました。
- ・現場では多くの人達がそれぞれの役割を果たしていることがわかりました。

# 工業系高校との意見交換会

(一社)石川県建設業協会

平成30年11月16日	金沢市立工業高等学校	建築科	2年	40名	
平成30年12月 7日	石川県立羽咋工業高等学校	建設造形科	1年	26名	
平成30年12月 7日	石川県立羽咋工業高等学校	建設造形科	2年	30名	
平成30年12月13日	金沢市立工業高等学校	土木科	2年	40名(予定)	
平成30年12月19日	石川県立小松工業高等学校	建設科	2年	40名(予定)	
平成31年3月(予定)	石川県立翠星高等学校	環境科学コース	2年	20名(予定)	

参加生徒計 約200名



## 意見交換会について

○工業高校との意見交換会は主に、前半は若手職員(同校OB等)が自身の1日・体験等をプレゼンまたは、ICTなどの最新技術の紹介・説明を 生徒に聞いてもらい、後半は協会会員企業所属の若手職員を中心としたグループ形式にて実施している。

○比較的年齢の近い、なおかつ同校のOBの職員との意見交換になると生徒も質問し易く、かつ生徒が自身の近い将来の姿を想像できるようになり、貴重な体験となっている。

## 【建コン協北陸支部の技術部会活動】

金沢大学で建設コンサルタントの仕事について説明しました！

日 時：平成30年5月15日（日）10：30～12:00

開催場所：金沢大学

説 明 者：（一社）建設コンサルタンツ協会北陸支部  
技術部会

トンネル委員会 委員長 今度 充之

トンネル委員会 委 員 麻田 正弘

金沢大学1年生約90名を対象に初学者ゼミの一環として、建設コンサルタントの仕事について説明を行いました。

パワーポイントで説明した後、説明者が今まで係わった業務の体験談を紹介しました。

そして最後に、動画「教えて！ケンコンさん ～建設コンサルタントの仕事と魅力～」を紹介しました。

4月に入学したばかりの学生たちは、メモを取りながらとても熱心に聞いてくれました。後日頂いた感想文では、インフラの重要性、建設コンサルタントの仕事とやりがいについて分かってもらった印象を受けました。

多くの学生が建設コンサルタントを目指して学業に励んでくれることを期待しています。



## 【建コン協北陸支部の技術部会活動】

石川工業高等専門学校にて、建設コンサルタントの仕事について説明会を実施しました。

日時：平成30年6月20日(水)14:40～15:45

開催場所：石川工業高等専門学校

説明者：(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部 技術部会

道路委員会 委員 藤本勇一

道路委員会 委員 木下裕康

石川工業高等専門学校 環境都市工学科、専攻科の学生44名を対象に、建設コンサルタントの説明を行いました。

動画「教えて！建コンさん～建設コンサルタントの仕事と魅力～」視聴のほか、建設コンサルタントの仕事をイメージしてもらえよう説明者の経験談、業務事例などを説明しました。

当日参加された学生のアンケートでは、「企画、計画、設計、施工管理の全ての段階に係わっていたので、建設コンサルタントの中でも色々な役割があって、自分の興味ある仕事も見つかりそうな気がした。」「技術者として、長年働けば働くほど技術が身につくとしり、頑張りがいがあると感じた。」等の回答があり、役割や仕事について理解頂きました。

動画についても「重要なことがわかりやすくコンパクトにまとめられて、建設コンサルタントについて大まかに理解できた。」等好評を得ており、みなさんホームページのトップページからご覧下さい。



平成30年7月24日(火)、高校生ものづくりコンテスト石川大会競技後の時間を利用して、参加した県内の工業系高等学校の生徒15名を対象に意見交換会を実施しました。意見交換会は、当協会の次世代研修委員が参加し、パワーポイントを使用して最新測量技術の紹介や昨年度実施した高校生への測量業に関するアンケート結果報告のほか、実際の測量作業や各企業の待遇、福利厚生等を説明しました。高校生からは、「危険な場所での作業なのですか?」、「機械操作や計算などが難しいのでは?」など、**測量業に就く際の実際に感じる不安などについての質問**がありました。対面での意見交換後に生徒の中に入り、雑談形式で話をする事ができ、高校生の不安の解消と測量業をより詳しく知ってもらえることができたのではないかと思います。

最新測量技術紹介、アンケート結果



最新測量技術の紹介状況

- 仕事内容や最新技術の紹介
- ・測量や設計の実作業の紹介
  - ・災害復旧業務の紹介
  - ・GNSS測量について
  - ・無人航空機(UAV)を用いた測量について
  - ・地上レーザースキャナーを用いた測量について



意見交換会



意見交換会の状況



意見交換会の状況

- 意見交換会での主な発言
- ・計算が多そうだけど、どれくらいの頻度で計算しますか?
  - ・難しそうなので、就職するとなったら不安です。
  - ・給料の額、経営の安定、土日の休みなどは?
  - ・労働時間はどれくらいですか?
  - ・女性でもできる測量の仕事はありますか?
  - ・土木系でも女性の就職先はありますか?

意見交換会では、様々な質問に対して参加したメンバーが実体験やそれぞれの企業での実情等も踏まえ、丁寧に回答しました。また、インターンシップや現場見学会等への参加も促進し、今後、ますます測量設計業に興味を持ってもらえるよう理解を深めてもらえることができました。



# 高校生インフラツーリズム

～ふるさといしかわの公共工事を学ぶ旅～

加賀コース

2018.8.10 (Fri) 開催

参加無料

定員 先着40名

申込締切 7.27(Fri)



現場には、普段見ることのできない風景が広がっている。

石川県土木部

Ishikawa

Public works Department

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地

Phone:076-225-1712 / Fax:076-225-1714

# 高校生インフラツーリズム<加賀コース>

開催日時

2018年8月10日(金)13:45~16:35

対象

県内の高校に通う高校1~3年生(定員 先着40名)  
※建設業(土木/建築)、測量設計、建設現場に興味のある方はぜひご参加ください

コース概要

- |                          |  |
|--------------------------|--|
| ① 『公共工事』を知る!<br>& 測量機器体験 | 公共工事の計画~完成までのプロセスを紹介するとともに、<br>石川県測量設計業協会の協力のもと最新の測量機器を体験              |
| ② 金沢港機能強化                | クルーズ船と貨物の増加に対応した機能強化整備を進め、<br>大きく変貌をとげる金沢港を見学<br>(大型コンテナ上屋建築など)        |
| ③ 一般国道304号<br>(清水谷バイパス)  | 道幅が狭く、急カーブ・急勾配のある道路のバイパス整備を<br>見学するとともに、自動制御で設計通りに動くICT建設機械<br>をご紹介します |

集合時刻

	集合時刻	解散時刻
小松駅	12:15	18:05
金沢駅	13:20	17:05

※大型バスを手配します。

持ち物

水筒、長靴、雨具、昼食※小松駅集合の方

解散時刻

服装

動きやすい靴・服装(長袖、長ズボン)

申込締切

7月27日(金)

必着

定員 先着40名

※参加無料(別途、県負担により傷害保険に加入します。)  
※参加決定のお知らせは参加券の発送をもって代えさせていただきます。

## 【お申込み方法】

①Web(右のQRコードより申込みフォームにアクセスできます。)

石川県電子申請システム — 高校生インフラツーリズム<8/10(金)加賀コース> 参加申込  
<[https://s-kantan.com/pref-ishikawa-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=114](https://s-kantan.com/pref-ishikawa-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=114)>



②郵送 または FAX(参加申込書にご記入の上、下記お申込み先までお送りください。)

※電話でのお申し込みは承っておりません。  
※申込みの際に収集した個人情報は本行事開催のためだけに利用し、その他の目的では利用しません。

## 【お申込み・お問い合わせ先】

石川県 土木部 監理課 建設業振興グループ(〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地)  
Phone: 076-225-1712 / Fax: 076-225-1714

## 『高校生インフラツーリズム<加賀コース>』参加申込書

参加者の氏名	(フリガナ) ..... (Oをつけてください) 男・女	学校名・学年	..... 年生
参加者の電話番号	.....	生年月日	..... 年 月 日 満( )歳
参加者の住所	〒.....		
集合場所 (Oをつけてください)	小松駅(12:15集合) / 金沢駅(13:20集合)		
※お申込みには保護者の同意が必要です。保護者の署名・捺印を添えてお申込みください。			
保護者の氏名	(印)	保護者の電話番号	.....
保護者のメールアドレス	.....		



# 高校生インフラツーリズム

～ふるさといしかわの公共工事を学ぶ旅～

能登コース

2018.8.7 (Tue) 開催

参加無料

定員 先着40名

申込締切 7.27(Fri)

輪島道路 (小泉高架橋)



笹尾砂防工事



のと里山海道  
4車線化



千里浜なぎさ  
ドライブウェイ



測量体験

現場には、**普段見ることのできない風景**が広がっている。

石川県土木部

Ishikawa

Public works Department

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地

Phone:076-225-1712 / Fax:076-225-1714



地質を調査する仕事があるということ、一般の方々にも知って頂くために開催しました。そのため、まずは「石」にもいろいろな種類があることを知ってもらい、「石」に興味を持ってもらうことで、将来的には地学を勉強し**地質調査に関わる担い手を確保**しようと、平成30年10月20日(土)「白山手取川ジオパーク推進協議会」の共催、「金沢市教育委員会・北國新聞社・テレビ金沢」の後援、「金沢大学理工学域地球社会基盤学類地球惑星科学コース・石川県自然史センター・北陸地盤工学研究会」の協力を得て石の標本づくりを開催しました。

参加した子供達39名にアンケートを実施した結果、38名が「楽しかった」(97%)との回答があり、自由意見では「石を知ることができて良かった」、「いろいろな石を見つけられて楽しかった」、「転がっている石にも名前があることが分かってワクワクした」など、**興味をもってもらえた**のではないかと思います。

これからも継続して開催し、今後は能登地区でも開催できるよう検討していきます。



開催場所(手取川河川敷)



黄色Tシャツはスタッフ



ハンマーでの石割り体験



標本づくり状況



教授に質問



大理石に塩酸を



## 将来の担い手確保の支援

## 労働環境の改善

- ①学生(大学・高専・短大)向け
    - インターンシップフェスへの建設業者参加呼びかけ
  - ②高校生向け
    - 企業ガイダンスへの建設業者参加呼びかけ
    - 高校訪問による入職呼びかけ
    - 高校生現場見学会の開催
    - 他業種とのコラボ企画(パネルディスカッション)
  - ③小・中学生、一般向け(PR)
    - 「はだしの王国」でのブース出展
    - 各土木事務所でのPR
- 
- いしかわ土日おやすみモデル工事の導入
  - 快適トイレの導入
  - ICT建設機械の活用推進

## 将来の担い手確保の支援

### 新規高卒者の建設業就業者数

卒業年(3月)	H28.3	H29.3	H30.3
就職年度(4月1日)	H28.4	H29.4	H30.4
<b>A 卒業者数(全体)</b>	10,203	10,550	10,357
A1 進学その他 (A1 / A)	7,951 77.9%	8,205 77.8%	8,157 78.8%
A2 就業者数(全体) (A2 / A)	2,252 22.1%	2,345 22.2%	2,200 21.2%
<b>B 就業者数(建設業)</b>	265	276	276
卒業者全体に占める割合(B / A)	2.6%	2.6%	2.7%
就業者全体に占める割合(B / A2)	11.8%	11.8%	12.5%
C 建設系卒業者 建設業就業者全体に占める割合(C / B)	74 27.9%	86 31.2%	84 <b>30.4%</b>
D 非建設系卒業者 建設業就業者全体に占める割合(D / B)	191 72.1%	190 68.8%	192 <b>69.6%</b>

約3分の2が非建設系高校(普通科高校等)の卒業者

建設業への就業者を増やすため、普通科高校への働きかけも重要

いしかわインターシップフェス

大学・高専・  
短大学生向け

主に夏期休暇中に実施される

インターシップに関する情報を企業から学生に直接説明



H30. 5. 12 産業展示館で開催  
約230社参加(建設業20社)  
学生約1,600名参加

高校生を対象とした企業ガイダンス

高校生向け

H30. 7. 7開催



- 建設業者：42社／246社（うち県建設業協会会員企業14社）
- H31. 3月卒業予定の高校生約1,900名が来場（就職希望者の約8割強）
- 建設業者ブースには延べ約260名が参加

## 将来の担い手確保の支援

### 高校訪問による入職呼びかけ

高校生向け

今年度は、**県内全55校**を対象に**高校訪問**を実施

将来の進路を見据え、**普通科高校**においても**建設業の魅力**を伝える場として、**職業講話・意見交換会の開催**を働きかけ

職業講話・意見交換会を開催 ※ H30.11月末現在  
金沢二水高(6/20)／星稜高(6/25)／七尾高(7/31)／金沢伏見高(9/18)  
金沢桜丘高(11/16)



七尾高校



金沢伏見高校



金沢桜丘高校

## 将来の担い手確保の支援

### 高校生向けの現場見学会

高校生向け



#### 高校生インフラツーリズム

- |                                     |                                   |
|-------------------------------------|-----------------------------------|
| 《能登コース》                             | 《加賀コース》                           |
| ・H30.8.7開催                          | ・H30.8.10開催                       |
| ・29名参加                              | ・10名参加                            |
| ・千里浜再生プロジェクト、<br>のと里山海道、<br>輪島道路 など | ・金沢港、<br>一般国道304号<br>(清水谷バイパス) など |

#### 高校独自で見学会を実施

金沢伏見高校



H30.9.25  
11名参加

寺井高校



H30.9.27  
4クラス  
175名参加

パネルディスカッション【他業種とのコラボ企画】

高校生向け



他の業種とのコラボにより  
建設業が持つ魅力を  
効果的に高校生に伝える

＜金沢北陵高校＞

- ・ H30. 11. 14
- ・ 2年生188名参加

＜金沢商業高校＞

- ・ H30. 12. 7
- ・ 2年生280名参加



～生徒の声～

- ・ 建設業のイメージが変わった。
- ・ 建設業への興味が少し深まった。

「はだしの王国」イベントブース出展（4回目）

親子向け

親子向け土木ブース

「目指せ！土木・建築エンジニア」を開設

H30. 10. 8 奥卯辰山健民公園で開催

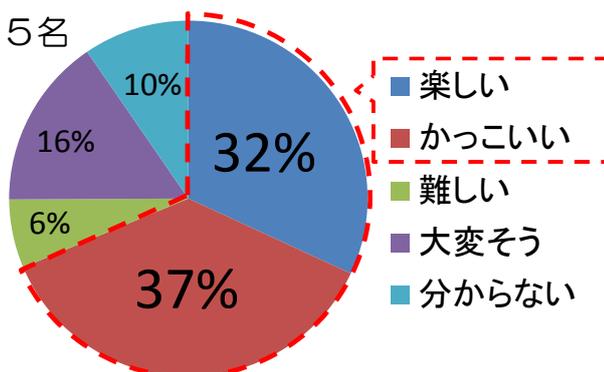
測量・重機操縦体験、クイズラリー 等  
児童・保護者約650名参加

アンケート結果

Q. 「土木・建築」についてどう思うか

結果：約7割が好意的な回答

【子供】335名





重機でボールすくい



土木・建築クイズ



土木実験



ラジコン除雪体験



重機搭乗体験

## 労働環境の改善

建設業では担い手不足が大きな課題であり、若者に「働く魅力が感じられる職場づくり」が重要  
**確実な休日の取得など労働環境の改善が必要**

〈これまでの取組〉

H27年度から「**いしかわ土日おやすみモデル工事**」を実施

H27：14件、H28：34件、H29：42件 工種・規模を順次拡大

◆H29休日取得率 **100%**（代休含む） **9割超** が良いと回答

〈H30主な取組〉

### ① 取組機会の拡大

- ・発注者指定型工事の拡大 100件程度 ※6千万円以上は原則実施(適用困難工事除く)
- ・新たに**施工者希望型工事**を導入 40件程度
- ・受注者から希望があり週休二日の確保が可能な工事

### ② 適正な工期設定

- ・週休2日に加え、祝日、年末年始及び夏季休暇を確保した工期を設定

### ③ 工事成績での加点

- ・週休2日を達成した場合は、**工事成績評定で加点**

### ④ 費用の増額

- ・共通仮設費・現場管理費の割増に加え、**新たに労務費・機械経費を割増**

若者や女性など多様な人材の入職を促進するには、  
建設現場を男女ともに働きやすい環境とすることが必要

H29. 7月から男女共に快適に使用できる仮設トイレ

「快適トイレ」を導入

これまでの実績

設置件数 43件

(H29年度実績)

快適トイレのイメージ



快適トイレの主な仕様

- 洋式便座
- 水洗式
- ニオイ逆流防止装置
- 施錠機能
- 照明器具
- 衣類掛けフック 等

対象工事： • 3千万円以上の工事は原則実施  
• 3千万円未満の工事は受注者からの希望により実施

## [金沢河川国道事務所] 小松工業高校 現場見学会

実施 : 平成30年7月10日

対象 : 小松工業高等学校 建設科2年生 37名

### 【海岸保全事業】

#### H29小松人工リーフブロック製作その2工事

◇重点説明項目【テーマ: コンクリートの施工管理】

- ・コンクリートの規格
- ・コンクリートの運搬～打設～養生 の留意点
- ・コンクリートの品質管理  
受け入れ時の確認  
強度確認 など

◇現場技術職員の業務紹介(今年度、小松工業高校を卒業した先輩から)

- ・現在携わっている仕事の内容
- ・実際に仕事をしてみて感じていること など



### 【道路改築事業】

#### H29・30加賀拡幅 湯の国橋上部工事

◇重点説明項目【テーマ: 鋼橋の施工、コンクリートの施工管理】

- ・鋼橋、コンクリート橋の特徴
- ・床板(鉄筋)コンクリートの規格と施工上の留意点 ※ブロック(無筋)との違い

◇現場技術職員の業務紹介(富山県出身の若手技術者から)

- ・現在携わっている仕事の内容
- ・実際に仕事をしてみて感じていること など



## [金沢河川国道事務所] 地元の児童・生徒がICT建設機械を体験

### 「輪島市立鵜巣(こうのす)小学校 現場見学会」

日 時:平成30年6月21日(木)

場 所:輪島市三井町長沢地先

工事名:H29能越道本江地区道路改良外その2工事

参加者:輪島市立鵜巣小学校(5, 6年生)12名、先生2名

概 要:工事説明/ICT建設機械の試乗体験 など

見学会の最後に「何が大変ですか?」「なぜこの仕事を選んだのですか?」などの素朴な質問をたくさんいただきました。



### 「輪島市立門前中学校 現場見学会」

日 時:平成30年10月2日(火)

場 所:輪島市三井町長沢地先

工事名:H29能越道 本江地区道路改良外その2工事

H29能越道 山ノ上地区道路改良外工事

参加者:輪島市立門前中学校(2年生)15名、先生3名

概 要:工事説明/ICT建設機械の試乗体験 など

建設機械の操作は、難しいと思ったけど、意外と簡単でイメージが変わりました。



# [金沢河川国道事務所] インターンシップに来所

～ 2名の学生が国土交通省の業務・役割を体感 ～

期間 : 平成30年7月30日～8月10日

実習生: 金沢工業大学1名、石川高等専門学校1名 計2名

テーマ: 金沢河川国道事務所が所管する治水事業・道路事業について、調査・計画・施工・維持管理を体験し、仕事として携わるイメージを認識してもらう。



はじめは緊張感 MaX



河川水質調査



施工管理



手取川ダム 湖面巡視



砂防法面工事現場  
立ち会い



様々なことを体験した  
2週間



手取川ダム 一般見学者対応

職員のための情報交換紙

# ほくりくフレッシュニュース

この情報の閲覧数 482

Vol.1056 2018/11/29 北陸地方整備局 企画部 企画課

【能越自動車道 輪島道路】 若手の私が、初めて輪島道路を説明しました。	発信元
	金沢河川国道事務所【M761-6874】 輪島国道出張所 岩間 亮友

みなさんこんにちは。輪島国道出張所の岩間と申します。今年入省3年目の若手職員です。  
私が4月に輪島国道出張所に赴任してから8ヶ月が経過しました。昨年までは長野県の大町ダムで北アルプスを眺めながらダム管理に従事しておりましたが、4月から一転して日本海を眺める生活になりました。  
輪島国道の現場は規模が大きく、橋梁やボックスカルバート、ICT土工など様々な工事があるため、毎日大変勉強になります。輪島国道の現場見学は他の若手職員にとっても非常に良い勉強になると考え、金沢河川国道事務所の若手職員に加え事務系、河川系の職員もお誘いしたところ、お忙しい中12名の方にご参加いただきました。当日は、出張所長からの指令で私が案内役に…。人前に立つのは苦手なので、案の定ごちやない進行になってしまいました。次こそは上手くできるよう、更に勉強してリベンジしたいと思います！  
というわけで、**来年も開催する予定**なので皆様のご参加お待ちしております。

見学会でっばんの現場を当日の様子と共にご紹介

**ICT土工(長沢工区)**

長沢工区は掘削工約95,000m<sup>3</sup>の工事と路体盛土工約55,000m<sup>3</sup>の工事が隣接する現場です。  
ICT建設機械の試乗体験や実際にドローンを飛ばしての空撮などは皆さん興味津々です。



現場空撮 H30.8.3撮影



MCIバックホウです。ハゲがっって意外に盛り心地が良いですね。

人に伝える 楽しさ  
人に伝わる 嬉しさを感じてほしいです。  
輪島国道出張所長より

岩間が輪島道路の概要を説明しました。輪島道路の説明は初めてですが、分かりやすい説明って難しいですね。次からは上手くできるように頑張ります！



**小泉高架橋**

小泉高架橋は桁長L=220mの4径間のプレストレスコンクリート構造の高架橋です。【片持張出し架設】という工法で施工しています。輪島市街地へ向かう主要道路の上空に架かる橋なので、地元の方から**注目の的**です。

当日はここを見学しました！階段の昇降がしんどいです…



施工中の構橋を見学。地上約30mだと空気が違う気がします！



足場の天井が高くてしゃがまなくていいです。



通常より20cm高い

☆☆ ほくりくフレッシュニュース の発行について ☆☆

企画課までいろいろな情報を配信してください。  
問 合 せ: 企画課長(マイクロ:84-3151)、企画課長補佐(マイクロ:84-3152)  
担 当: 建設専門官(マイクロ:84-3158)、広域計画課 計画調整係長(マイクロ:84-3221) [↑このページのトップへ↑](#)  
各課・各出張所からの情報をお待ちしています。  
【記事の詳細については、発信元に問い合わせ下さい。】

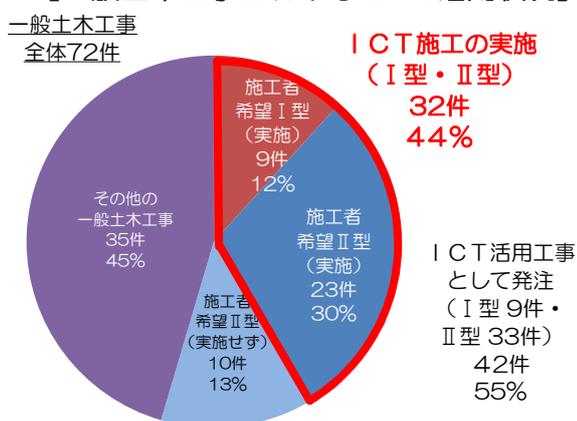
# 金沢河川国道事務所におけるICTの活用状況（H29・30年度発注分）

- 一般土木工事のうち4割を超える工事がICT施工となっている。
- 一般土木工事の受注者のうち8割の業者がICT施工を実施している。

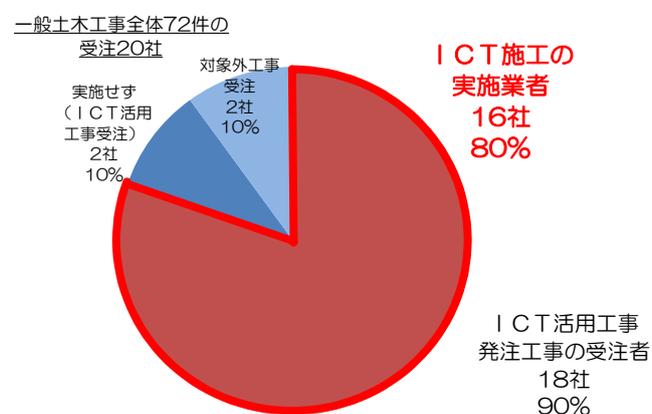
## 概要

- ① H29・30年度発注の一般土木工事72件のうち、ICT施工の実施工事は32件(44%)となっている。(H30.10末まで実績)
- ② 一般土木工事のうちICT活用工事として発注した工事は42件、うち施工者希望Ⅰ型(※1)は9件、施工者希望Ⅱ型(※2)は33件であった。発注後、施工者希望Ⅰ型は全て実施、施工者希望Ⅱ型については23件が実施、10件は実施せずであった。
- ③ 受注業者からみると、一般土木工事72件を受注した業者は20社あり、うち16社(80%)がICT施工に取り組んでいる。

### 【一般土木工事におけるICTの活用状況】



### 【一般土木工事受注者のうちのICT施工実施業者の割合】



※1 施工者希望Ⅰ型: 必ずICT活用することを前提として、入札時に活用計画書を提出し、総合評価項目として評価を行う。契約後、ICT活用・施工するもの。

※2 施工者希望Ⅱ型: 契約後、受注者が発注者への提案・協議を行ってICT活用施工を実施するもの。

## 【事例】ICT活用工事の施工及び現場見学会の実施状況(H29・30梯川金屋高水護岸工事)

○小松工業高校現場見学会の様子(5月18日実施)



ICT重機の操作体験



現場見学会及び施工箇所

## 平成30年度 建設界の担い手確保・育成に関する取り組みについて（平成31年3月までの実績及び予定を記載）

取組分類	対象の分類	名称	日付	人数	実施機関	実施概要（※特徴を記入）	連携機関名	備考	
1	現場見学会	大学	金沢大学、金沢工業大学	H30.9.18	41	（一社）日本建設業連合会 北陸支部	石川県の金沢港の岸壁築造工事（港湾工事）と富山県の片掛橋の橋脚下部工事（ニューマチックケーソン工事）（道路工事）の現場を見学	会員企業	
2	その他	一般	けんせつ1番星	H30/4～ H31/3	12	（一社）石川県建設業協会	ラジオ番組（FM放送）で、建設業界で働く若者に建設業界の魅力についてインタビュー方式でお話を伺い、広く一般の方にPR	FM石川	
3	その他	親子	歩いてみよう！のと里 山海道	H30.5.13	500	中能登土木総合事務所 のと里山海道課	内灘町主催の「世界の風の祭典」にあわせ、隣接する「のと里山海道」を通行止めにし、自動車専用道路にて、来場した親子に重機の試乗体験等を行い建設業PR	（一社）石川県舗装業協会 石川県アスファルト合材協会 （一社）石川県交通安全施設業協会 （一社）石川県測量設計業協会	（一社）石川県建設業協会 報告
4	現場見学会	建設系の高校	金沢市立工業高校	H30.6.22	42	（一社）石川県建設業協会	能越道 小泉高架橋上部工事 金沢外環状道路海側幹線工事 土木科1年生	金沢河川国道事務所輪島国道出張所 清水建設㈱ 県土木総合事務所 楳ピーエス三菱	
5	現場見学会	建設系の高校	金沢市立工業高校	H30.6.22	42	（一社）石川県建設業協会	金沢生コンクリート㈱ 金沢市文化ホール 県土木事務所移転工事 建築科3年生	金沢生コンクリート㈱ 金沢市文化政策課 ㈱豊蔵組 石川県土木部営繕課	
6	現場見学会	建設系の高校	石川県立羽咋工業高校	H30.7.6	13	（一社）石川県建設業協会	金沢外環状道路海側幹線工事 湧の国橋上部工事 土木コース3年生	金沢市道路建設課 金沢河川国道事務所加賀国道維持出張所	
7	現場見学会	建設系の高校	石川県立羽咋工業高校	H30.7.6	20	（一社）石川県建設業協会	金沢城北市民運動公園 県土木事務所移転工事 建築コース3年生	金沢市みどり花の課 兼六建設㈱ 石川県土木部営繕課 ㈱豊蔵組	
8	その他	建設系の高校 建設系以外の 高校	高校生を対象とした企業ガイダンス2018	H30.7.7	1600	石川県商工労働部 石川県教育委員会	ブースを設置し、来場者に建設業PR 各企業ブースでは、各企業ごとに企業PR	会員企業	（一社）石川県建設業協会 報告
9	現場見学会	建設系の高校	石川県立小松工業高校	H30.7.10	44	（一社）石川県建設業協会	県土木事務所移転工事 金沢外環状道路海側幹線工事 建設科1年生	石川県土木部営繕課 ㈱豊蔵組 県土木総合事務所	
10	現場見学会	大学	金沢工業大学	H30.7.13	21	（一社）石川県建設業協会	能越道 本江地区道路改良工事 環境土木工学科	金沢河川国道事務所輪島国道出張所 小倉建設㈱	
11	現場見学会	建設系の高校	石川県立翠星高校	H30.7.17	20	（一社）石川県建設業協会	県営ほ場整備事業野田地区 金沢外環状道路海側幹線工事 総合グリーン科学科3年生	石川県農林水産部農業基礎課 石川建設㈱ 県土木総合事務所	
12	インターンシップ	建設系の高校	金沢市立工業高校	H30/7/23～ H30/7/27	8	（一社）石川県建設業協会	地元建設会社4社	会員企業	
13	その他	大学 一般	いしかわ合同就職面接会	H30.8.1	300	石川労働局	合同面接会にブースを設置し、来場者に建設業PR		（一社）石川県建設業協会 報告
14	その他	小学校	「お店屋さん 職人さんになろう！」	H30.8.11	60	金沢市三和公民館	三和公民館を利用する小学生1～6年生を対象にしたイベントに協賛でブースを設置し、重機の試乗体験、ドローンの操縦体験を通し、子供達に建設業の魅力PR兼将来の就職促進		（一社）石川県建設業協会 報告
15	インターンシップ	建設系の高校	金沢市立工業高校	H30/8/20～ H30/8/23	6	（一社）石川県建設業協会	地元建設会社3社	会員企業	
16	インターンシップ	建設系の高校	石川県立翠星高校	H30/9/19～ H30/9/21	21	（一社）石川県建設業協会	地元建設会社10社、行政1	会員企業・行政	
17	現場見学会	建設系の高校	石川県立寺井高校	H30.9.27	160	石川県立寺井高校	梯川一針旧提撤去工事 小松海岸災害復旧工事	金沢河川国道事務所 楳吉光組	（一社）石川県建設業協会 報告
18	その他	親子	「はだしの王国2018」	H30.10.8	1,000	奥卯辰山健民公園	いしかわ子ども未来キャンペーン「はだしの王国」にて土木に関する体験型イベントのブースを設け、来場した親子に土木の魅力をPR	石川県土木部監理課	（一社）石川県建設業協会 報告
19	インターンシップ	建設系の高校	石川県立小松工業高校	H30/10/16 ～ H30/10/19	37	（一社）石川県建設業協会	地元建設会社22社	会員企業	
20	その他	建設系の高校	金沢市立工業高校 建築科2年生との意見交換会	H30.11.16	40	（一社）金沢建設業協会	意見交換会を通じて、建設業の役割や魅力をPRし、入職促進		（一社）石川県建設業協会 報告

## 平成30年度 建設界の担い手確保・育成に関する取り組みについて（平成31年3月までの実績及び予定を記載）

取組分類	対象の分類	名称	日付	人数	実施機関	実施概要（※特徴を記入）	連携機関名	備考	
21	講師派遣	建設系の高校	金沢市立工業高校	H31年2月に 予定		(一社)石川県建設業協会	建設企業就職内定の学生を対象に情報共有システムの実機体験講習会を実施(予定)	㈱アイサス	
22	講師派遣	建設系の高校	石川県立小松工業高校	H31年2月に 予定		(一社)石川県建設業協会	建設企業就職内定の学生を対象に情報共有システムの実機体験講習会を実施(予定)	㈱アイサス	
23	その他	建設系の高校	石川県立羽咋工業高校 建設造形科1・2 年生との意見交換会	H30.12.7	60	(一社)石川県建設業協会 (一社)羽咋都市建設業協会 (一社)七尾鹿島建設業協会	意見交換会を通じて、建設業の役割や魅力をPRし、入職促進		
24	その他	建設系の高校	金沢市立工業高校 土木科2年生との意見 交換会	H30.12.13	40	(一社)金沢建設業協会	意見交換会を通じて、建設業の役割や魅力をPRし、入職促進		
25	その他	建設系の高校	石川県立小松工業高 校 建設科2年生と の意見交換会	H30.12.18	40	(一社)小松能美建設業協 会 (一社)加賀建設業協会	意見交換会を通じて、建設業の役割や魅力をPRし、入職促進		
26	その他	建設系の高校	石川県立翠星高校 総合グリーン科2年生と の意見交換会	H31年2月に 予定	20	(一社)白山野々市建設業 協会	意見交換会を通じて、建設業の役割や魅力をPRし、入職促進		
27	その他	大学	金沢大学	H30.5.15	90	(一社)建設コンサルタンツ 協会北陸支部	建設コンサルタントPR冊子の配布を配布し、コンサルタントの仕事についてパワーポイント及び動画をしながら説明を行った。		
28	その他	大学	金沢工業大学	H30.6.14	90	(一社)建設コンサルタンツ 協会北陸支部	建設コンサルタントPR冊子の配布を配布し、コンサルタントの仕事についてパワーポイント及び動画をしながら説明を行った。		
29	その他	工業高等専門 学校	石川工業高等専門学 校	H30.6.20	44	(一社)建設コンサルタンツ 協会北陸支部	建設コンサルタントPR冊子の配布を配布し、コンサルタントの仕事についてパワーポイント及び動画をしながら説明を行った。		
30	その他	大学	石川県立大学	H30.11.19	28	(一社)建設コンサルタンツ 協会北陸支部	建設コンサルタントPR冊子の配布を配布し、コンサルタントの仕事についてパワーポイント及び動画をしながら説明を行った。		
31	その他	大学	金沢大学	H30.12.10	63	(一社)建設コンサルタンツ 協会北陸支部	建設コンサルタントPR冊子の配布を配布し、コンサルタントの仕事についてパワーポイント及び動画をしながら説明を行った。	担い手確保・育成協議会	
32	その他	中学校	志賀町立志賀中学校	H30.7.10	109	石川県測量設計業協会	電子基準点設置中学校での「測量教室」を実施、「地図と測量」「経緯度と日本の測量」について授業し、実際にドローンを飛ばし記念撮影した。		
33	その他	建設系の高校	小松工業高校、金沢市 立工業高校、羽咋工業 高校	H30.7.24	15	石川県測量設計業協会	参加3工業高校の測量競技参加者等に対して測量設計業の仕事・最新測量機器等をPRして、意見交換をした。		
34	講師派遣	建設系の高校	小松工業高校、金沢市 立工業高校、羽咋工業 高校	H30.7.24	12	石川県測量設計業協会	第18回高校生ものづくりコンテスト全国大会測量部門石川県大会を後援、競技審査員(講師)を派遣	工業高等学校長会	
35	講師派遣	建設系の高校	翠星高校	H30.8.3	8	石川県測量設計業協会	第69回石川県学校農業クラブ連盟大会測量競技の部を後援、競技審査員(講師)を派遣	石川県学校農業クラブ連 盟、石川県教育委員会、 等	
36	講師派遣	建設系以外の 高校	県内各高校(建設系高 校及び普通高校)	H30.8.7能登 コース H30.8.10加 賀コース	40	石川県測量設計業協会	「高校生インフラツーリズム」と題して(ふるさと いしかわの公共工事を学ぶ旅)公共工事を知る ことで建設業をPRする。測量業務部分で最新 測量機器体験等で講師を派遣	石川県土木部	
37	講師派遣	建設系の高校	小松工業高校、金沢市 立工業高校、羽咋工業 高校、翠星高校	H30.10.30	24	石川県測量設計業協会	第39回石川県高等学校測量技術コンテストに 共催、競技審査員(講師)を派遣	石川県高等学校測量技 術教育研究会、石川県 教育委員会、国土地理 院北陸地方測量部、等	
38	講師派遣	大学	金沢大学	H30.6.11	40	(一社)石川県地質調査業 協会	地質調査業の魅力を伝えるセミナー		
39	その他	親子	金沢市・白山市の小学 4~6年生の親子	H30.10.20	80	(一社)石川県地質調査業 協会	小学生を対象に石の標本づくりを通して、身近 な石(岩石)に興味を持ってもらった。標本づくり は、手取川河川敷の石を岩種毎に区分し、該 当の石(岩)を収集した。	白山手取川ジオパーク 推進協議会、金沢大学 理工学域自然システム 学類地球学コース、石川 県自然史センター、北陸 地盤工学研究会	
40	その他	高校・大学	石川県内	H30.11月	-	(一社)石川県地質調査業 協会	石川県内の高校・大学に当協会のパンフレット 「土力」を配布し、地質調査業についてPR		
41	講師派遣	大学	金沢大学	H30.12.3	40	(一社)石川県地質調査業 協会	地質コンサルタントに求められる人物像や仕事 内容についてのセミナー		

## 平成30年度 建設界の担い手確保・育成に関する取り組みについて（平成31年3月までの実績及び予定を記載）

取組分類	対象の分類	名称	日付	人数	実施機関	実施概要（※特徴を記入）	連携機関名	備考	
42	その他	建設系の高校	県内の全高校	4月～5月		石川県	県内高校の進路担当教諭に対して、入職協力を依頼するとともに建設業をアピール	(一社)石川県建設業協会	
43	その他	建設系以外の高校	県内の全高校	4月～5月		石川県	県内高校の進路担当教諭に対して、入職協力を依頼するとともに建設業をアピール	(一社)石川県建設業協会	
44	その他	一般県民		4月～12月		石川県	各土木総合事務所において、現場見学会や講師派遣などを開催し、県民に対して建設業を広くアピール	(一社)石川県建設業協会、地区協会	
45	インターンシップ	大学	大学生	H30.5.12	1587	石川県など	大学生、高専生、短大生に直接インターンシップの情報を提供するインターンシップフェスを開催	(一社)石川県建設業協会	
46	講師派遣	建設系以外の高校	石川県立金沢二水高校	H30.6.20	29	石川県	石川県庁職員による石川県の土木行政の紹介		
47	講師派遣	建設系以外の高校	星稜高校高校	H30.6.25	22	石川県	県内建設業者による建設業の紹介	(一社)石川県建設業協会	
48	講師派遣	建設系以外の高校	石川県立翠星高校	H30.6.26	160	石川県	他業種(介護・福祉)と合同によるパネルディスカッション	(一社)石川県建設業協会	
49	講師派遣	建設系以外の高校	石川県立七尾高校	H30.7.31	30	石川県	県内建築業者による建設業の紹介	(一社)石川県建設業協会	
50	現場見学会	建設系以外の高校	県内の全高校に対して参加を募集	H30.8.7	29	石川県	千里浜再生プロジェクト・笹尾砂防工事・のと里山海道4車線化・輪島道路の見学	(一社)石川県建設業協会	
51	現場見学会	建設系以外の高校	県内の全高校に対して参加を募集	H30.8.10	10	石川県	金沢港・一般国道304号(清水谷バイパス)の見学、測量機器体験	(一社)石川県建設業協会	
52	講師派遣	建設系以外の高校	石川県立金沢伏見高校	H30.9.18	28	石川県	県内建築業者による建設業の紹介	(一社)石川県建設業協会	
53	現場見学会	建設系以外の高校	石川県立金沢伏見高校	H30.9.25	28	石川県	金沢港の施工状況の見学	(一社)石川県建設業協会	
54	現場見学会	建設系以外の高校	石川県立寺井高校	H30.9.27	175	石川県	梯川護岸工事・市営住宅建設工事の施工状況の見学	(一社)石川県建設業協会	
55	その他		女性技術者	H30.10.5	9	石川県	女性が働きやすい環境、公共事業のPR、担い手確保・育成等について、県庁女性職員と県内業者の女性技術者等が意見交換	(一社)小松能美建設業協会、(一社)加賀建設業協会	
56	その他	親子	一般県民	H30.10.8		石川県	土木に関する体験型イベントを通じて、子供たちに土木の魅力をPR	(一社)石川県建設業協会	
57	講師派遣	建設系以外の高校	石川県立金沢北陵高校	H30.11.14	188	石川県	他業種(介護・福祉)と合同によるパネルディスカッション	(一社)石川県建設業協会	
58	講師派遣	建設系以外の高校	石川県立金沢桜丘高校	H30.11.16	80	石川県	石川県庁職員による石川県の土木行政の紹介		
59	講師派遣	建設系以外の高校	石川県立金沢商業高校	H30.12.7	280	石川県	他業種(介護・福祉)と合同によるパネルディスカッション	(一社)石川県建設業協会	

## 平成30年度 建設界の担い手確保・育成に関する取り組みについて（平成31年3月までの実績及び予定を記載）

取組分類	対象の分類	名称	日付	人数	実施機関	実施概要（※特徴を記入）	連携機関名	備考	
60	その他	大学	石川県立大学	H30.4.10	20	北陸地方整備局	【就職ガイダンス】生物資源環境学部環境科学科の学生を対象に国家公務員の魅力、北陸地方整備局の業務内容紹介		
61	現場見学会	小学校	輪島市立鶴巣小学校 (5, 6年生)	H30.6.21	14	金沢河川国道事務所	鶴巣小学校の児童を招いて、輪島道路の役割などを学習してもらうとともに、ICT建設機械に触れることで最新の工事現場を身近に感じていただく。	小倉建設(株)	
62	現場見学会	その他	国家公務員一般職(技術職)採用試験受験者	H30.6.22	5	北陸地方整備局企画部、 金沢河川国道事務所	大規模道路事業(加賀拡幅道路事業)、梯川河川整備(小松天満宮)、金沢港耐震強化岸壁整備の現場見学及び金沢河川国道事務所での職場見学・若手職員との意見交換会		
63	その他	大学	金沢工業大学環境土木学科	H30.6.22	109	北陸地方整備局(富山河川国道事務所、利賀ダム工事事務所、金沢河川国道事務所)	金沢工業大学環境土木学科の講義の一環として、工事現場視察を実施。各工事現場において学習課題に基づいた見学や質疑応答を行う。		
64	その他	大学	石川県立大学	H30.6.26	40	金沢河川国道事務所	国道157号(野々市市末松～白山市木津町)の側道において、通学路として利用する石川県立大学学生の学生ボランティア及び教職員、金沢河川国道事務所職員らによる除草作業の実施。		
65	現場見学会	建設系の高校	小松工業高等学校	H30.7.10	37	金沢河川国道事務所	小松人エリーフ工事及び湯の国橋工事の施工現場を見学(建設科2年生)		
66	インターンシップ	大学	金沢工業大学 石川工業高等専門学校	7月30日 -8月10日	2	金沢河川国道事務所	国土交通省所管の治水・道路事業について、計画・施工・維持管理を体験し、国土交通行政全般の理解を深め、仕事として携わるイメージを認識してもらう。		
67	現場見学会	親子	小学生親子7組	H30.8.3	15	金沢河川国道事務所	「かなざわ・まち博2018・こどもまち博」の一環として、小学生親子10組程度が、犀川大橋の補修現場で「犀川大橋はこうやって守られているんだ!」を学ぶ。	かなざわ・まち博実行委員会	
68	その他	大学	金沢星稜大学経済学部	8月30日 -8月31日	29	金沢河川国道事務所	道の駅と大学との交流・連携の一環として、金沢星稜大学と道の駅「めぐみ白山」、金沢河川国道事務所の3者が道の駅で調査を実施。	白山市	
69	現場見学会	中学校	輪島市立門前中学校 (2年生)	H30.10.2	18	金沢河川国道事務所	輪島道路の役割を学習してもらうとともに、最新の技術(ICT建設機械)を使った工事現場を体験し、建設業への理解や地元への愛着につながる事を目的として、今年度、第2回目の見学会を開催。	真柄建設(株)、小倉建設(株)	
70	その他	大学	金沢星稜大学経済学部	H30.10.31	29	金沢河川国道事務所	8月30・31日に実施した道の駅「めぐみ白山」での調査研究の成果の発表会を開催。	白山市	

## 平成31年度の活動計画・予定

機関名・(一社) 日本建設業連合会北陸支部

- ①「親子工事見学会」については、土木学会新潟会との共催で小学校高学年を対象にした新潟地区・長岡地区での開催を引続き予定しています。  
見学場所は6月頃に選定し、開催は夏休み期間中に設定して、特に保護者の理解が深まるような企画を検討していきます。  
(現時点では来年度の石川県での開催は予定しておりません。  
今後、日建連北陸支部と他機関との連携を図り、小学生を対象とした親子見学会を開催できるよう、準備を進めていきたいと考えております。)
- ②「市民現場見学会」については、担い手協議会新潟部会の計画に基づき、31年度も新潟班・長岡班の2班体制で、新潟大学・長岡技術科学大学、長岡高専の学生を対象として開催します。  
同様に富山、石川方面の見学会も検討していきます。  
富山、石川方面の見学会の見学場所は6月頃に選定し、開催時期は対象者である大学生や高専学生の夏季休暇期間(7月～9月)に設定して、準備を進める予定です。  
見学会のバス移動時には、日建連本部や会員企業作成のDVD上映を行い、日常業務や業界への興味・関心向上を図ります。  
多くの学生の参加をお願いするため、大学・高専の授業の中での見学会という形式が取れないかも含めて調整を進めております。

※日建連北陸支部として、北陸支部管内で広く活動が実施されるように、複数個所での見学会の企画・実施運営を今後も進めてまいります

## 平成31年度の活動計画・予定（※自由様式）

機関名・団体名：（一社）石川県建設業協会

◎平成30年度の取り組み事業（現場見学会・意見交換会・インターシップ・派遣研修・ラジオ放送によるPRなど）を継続するとともに、以下の内容の拡充を図る。

1. 普通高校への意見交換会の拡充を図るとともに、現場見学会を通して各校の普通科高校生に建設産業の社会的役割や魅力について広く理解を求める。
2. 高校生の保護者との意見交換会の拡充を図るため、実施高校を拡大して生徒の進路決定に影響力を持つ保護者に建設業界のことを理解してもらう。

## 平成31年度の活動計画・予定（※自由様式）

機関名・団体名：(一社)石川県測量設計業協会

- 1、県内の小・中学校を対象に6月3日「測量の日」の関連イベントと合わせて「測量教室+体験学習」を実施する準備を進めている。

### <概要>

小・中学生に対して、測量に興味を持ってもらうことや、測量が生活に役立っていることを知ってもらいことで、測量業に対する理解を深めてもらうこととしたい。

### <内容>

- ① 授業内容： 『経緯度と日本の測量』の授業、屋外での体験学習、UAV(ドローン)での記念撮影
- ② 対象者： 県内 小学校高学年・中学校の生徒
- ③ 会場： 各学校へ出向き 開催

- 2、建設系高校を対象に、「測量設計業の魅力・仕事内容等で意見交換会」を実施する予定で検討している。

### <概要>

県内の建設系高校で測量を学んでいる生徒を対象に、測量設計業の仕事内容等を具体的に知ってもらい、業界に理解を深めてもらうための意見交換としたい。

### <内容>

- ① 内容： 参加生徒との交流により、測量設計業のPRを行う
- ② 対象者： 建設系高校の2年生を対象
- ③ 会場： 各高校へ出向き 開催（予定）

## 平成31年度の活動計画・予定（※自由様式）

機関名・団体名：金沢工業大学

### 現場見学会

- 国土交通省と協同で、環境土木工学科の学部1年生を対象に現場見学会を開催する。
- 建設業者(未定)と協同で、環境土木工学科の学部3年生を対象に現場見学会を開催する。
- 石川県建設業協会と協同で、環境土木工学科の学部生・院生の希望者を対象に現場見学会を開催する。

### 業界セミナー

学部3年生を対象とした「進路セミナー」、「地域政策学」などの授業で、官庁、ゼネコン、コンサル、道路・鉄道等管理会社などから講演者を招聘し、業務内容について解説していただくセミナーを開催する。

### オープンキャンパス

主に高校生を対象として、本学環境土木工学科の取組を紹介する。

### KIT カメラキッズ

野々市の小学生を対象に、空間情報(測量系)に関するサイエンススクールを開催する。

## 平成31年度の活動計画・予定（※自由様式）

機関名・団体名：石川県立翠星高等学校

- ・ものづくりマイスターによるものづくり実習(型枠施工)
- ・白山野々市建設業協会との意見交換会
- ・里山の農業土木構造物見学(石川農林総合事務所)
- ・現場見学会（県建設業協会）
- ・県土木部による出前講座

**土木工事特記仕様書の「工事現場の現場環境改善」の条文において、“担い手の確保・育成”をその目的として追記(明文化)します。**

従前 [特記仕様書の記載例]

**第〇条 工事現場の現場環境改善**

1. 工事現場のイメージアップは、地域との積極的なコミュニケーションを図りつつ、そこで働く関係者の意識を高めるとともに、関係者の作業環境を整えることにより、公共事業の円滑な執行に資することを目的とするものである。従って、受注者は施工に際し、この主旨を理解し監督職員と協力しつつ地域との連携を図り、適正に工事を実施するものとする。

2. 現場環境改善及び地域連携の内容については、下記を予定している。

- (1) 仮設備関係 ○○○○
- (2) 営繕関係 ○○○○
- (3) 安全関係 ○○○○
- (4) 地域とのコミュニケーション ○○○○

3. イメージアップについては具体的な内容、実施時期について施工計画書に記載し提出するものとする。

[適用]

現場環境改善及び地域連携を行う内容を記載する。

(1)~(4)については各計上費目1内容以上とし、1工事で5内容の実施を基本とする。

金沢河川国道事務所 試行案 [特記仕様書の記載例]

**第〇条 工事における現場環境改善**

1. 工事における現場環境改善は、地域との積極的なコミュニケーションを図りつつ、そこで働く関係者の意識を高めるとともに、関係者の作業環境を整えることにより、公共事業の円滑な執行を図るとともに、建設界における担い手の確保・育成に資することを目的とするものである。従って、受注者は施工に際し、この主旨を理解し監督職員と協力しつつ地域との連携を図り、適正に工事を実施するものとする。

2. 現場環境改善及び地域連携の内容については、下記の計上費目毎に1項目以上、全体で5項目以上実施するものとする。

計上費目	実施する内容
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、2. 緑化・花壇、3. ライトアップ施設、4. 見学路及び椅子の設置、5. 昇降設備の充実、6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む)、2. 労働者宿舍の快適化、3. デザインボックス(交通誘導員待機室)、4. 現場休憩所の快適化、5. 健康関連設備および厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等)、2. 盗難防止対策(警報機等)、3. 遊書(熱中症予防)・防養対策
地域とのコミュニケーション	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表、4. デザイン工事看板(各工事PV看板含む)、5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む)、6. 見学所(インフォメーションセンター)の設置及び管理運営、7. パネルレット・工法説明ビデオ、8. 地域対策費等(地域行事等の経費を含む)、9. 社会貢献

3. 実施項目の具体的な内容、実施時期について施工計画書に記載し提出するものとする。

## [参考] 土木工事積算基準書

### ① 土木請負工事における現場環境改善費の積算

- 対象となる内容は次のとおりとする。  
工事に伴い実施する現場環境改善（仮設備関係、営繕関係、安全関係）及び地域連携に関するものを対象とする。
- 適用の範囲**  
周辺住民の生活環境への配慮及び一般住民への建設事業の広報活動、現場労働者の作業環境の改善を行うために実施するもので、原則、すべての屋外工事を対象とする。ただし、維持工事等で実施が困難なもの及び効果が期待出来ないものについては、対象外とすることが出来る。
- 積算方法**  
(1) 現場環境改善費の積算は、以下の方法により行うものとする。ただし、標準的な現場環境改善を行う場合は率計上とし、特別な内容を実施する場合は積上げ計上とする。  
イ. 積算方法は以下のとおりとし、現場環境改善費に計上するものとする。  
$$K = i \cdot P_i + \alpha$$
  
ただし K：現場環境改善費（単位：円、1000円未満切り捨て）  
i：現場環境改善費率（単位：％、小数第3位四捨五入2位止め）  
P<sub>i</sub>：対象額（直接工事費（処分費等を除く共通仮設費対象分）＋支給品費（共通仮設費対象分）＋無償貸付機械等評価額）  
なお、対象額が5億円を超える場合は5億円とする。  
α：積上げ計上分（単位：円、1000円未満切り捨て）

	対象額：P <sub>i</sub>	現場環境改善費率：i（％）	
		大都市（1）、（2） 市街地	左記以外
直接工事費（処分費等を除く） ＋ 支給品費 ＋ 無償貸付機械等評価額	5億円以下の場合  5億円を超える場合	i = 56.6・P <sub>i</sub> <sup>-0.174</sup>  1.73	i = 39.9・P <sub>i</sub> <sup>-0.201</sup>  0.71

- 率に計上されるものは、別表-1の内容のうち原則として各計上費目（現場環境改善のうち仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1内容ずつ（いずれか1費目のみ2内容）の合計5つの内容を基本とした費用である。  
また、選択にあたっては地域の状況・工事内容により組み合わせ、実施費目数及び実施内容を変更しても良い。
- 積上げ計上分（α）に計上するものは、費用が巨額となるため現場環境改善費率分で行うことが適当でない」と判断されるものとする。
- なお、経費率は現場環境改善費の各費目を1本化した全体での率である。
- 現場環境改善に関する費用の対象額は5億円を限度とする。

[別表-1]

計上費目	実施する内容（率計上分）
現場環境改善 （仮設備関係）	1. 用水・電力等の供給設備、2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設、4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実、6. 環境負荷の低減
現場環境改善 （営繕関係）	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘導警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
現場環境改善 （安全関係）	1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報器等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策
地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（ワフオアコンベンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献

⇒ 直接工事費が1億円の工事の場合、  
現場環境改善費は約100万円の計上。

# (案)

平成30年12月〇〇日

関係各位

「けんせつフェア北陸 in 富山 2019」

実行委員会 委員長

## 「けんせつフェア北陸 in 富山 2019」への学生・生徒ご招待について

師走の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は建設行政に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成31年10月2日（水）・3日（木）に富山産業展示館テクノホールにおきまして上記のイベントを開催します。

現在、建設業界では生産性向上を目指したICT、AI、ロボット技術等、異分野技術を積極的に取り入れた「i-Construction」を推進しており、当イベントは『みて、ふれて、知る 新技術・新工法』をサブタイトルに建設産業に関する新技術を一堂に集め、技術の一層の普及及び発展を図ることを目的に開催するもので、北陸地域では14回目の開催となります。

また、当イベントは建設界の将来の担い手となる学生・生徒の皆様へ建設業の社会的役割や魅力などについて理解を深めていただき、将来の進路を考えるうえで参考としてもらうことも目的としております。

このような趣旨をご理解いただきまして、次世代を担うべく日々研鑽を重ねておられる貴学の学生・生徒の皆様に当フェアにご参加いただきたくご案内するものです。是非とも平成31年度の学校行事等に取り入れていただきますようお願い致します。

なお、会場への送迎等につきましては、当フェア実行委員会事務局で手配させていただく予定としております。

また、貴学の研究・学習成果等のブース展示につきましても産学連携の立場から歓迎いたします。

(募集要領等、詳細が決まり次第ご案内致します。)

当フェアでは学校・研究機関につきまして出展料は頂かない方針としておりますので、是非ご応募をご検討ください。

この機会を通じまして、多くの学生・生徒の皆様から多数ご参加いただきますようお願い致します。

# お知らせ

## 「けんせつフェア北陸 in 富山 2019」について



けんせつフェア北陸イメージキャラクター

### ■開催日時

平成31年10月2日(水) 9時30分～17時00分(予定)

平成31年10月3日(木) 9時00分～16時00分(予定)

見学時間は、送迎を含め開催日いずれかのうち半日程度を予定しています。

### ■開催場所

富山県富山市 富山産業展示館 テクノホール  
(〒939-8224 富山県富山市有杉1682番)

### ■開催テーマ

イベント名称:「けんせつフェア北陸 in 富山 2019」

サブタイトル:「みて、ふれて、知る 新技術・新工法」

キャッチフレーズ: 計画中(前回「生産性革命を支える建設技術」)

### ■内容(以下のものが現在検討中です。)

- ・企業団体による技術発表出展ブース
- ・出展企業団体によるプレゼンテーション
- ・ICT建機、UAV等、屋外展示デモ
- ・i-con 相談コーナー
- ・学生・生徒向け企業セミナー
- ・建設技術報告会  
(新技術、先端研究に関する技術報告)
- ・同上 基調講演
- ・スタンプラリー
- ・災害対策車両、地震体験、降雨体験車展示
- ・遠隔操縦建設機械体験コーナー



屋内展示ブースの状況



学生・生徒向け企業セミナーの状況



屋外 ICT 特設展示の状況



## 議題及び報告事項（※自由様式）

機関名：石川県立小松工業高等学校

## 件名

学校と行政機関・建設団体の連携(報告)

## 要旨・取り組み

## ・現場見学 7月

1年全員 協力 一般社団法人 石川県建設業協会

2年全員 協力 国土交通省 金沢河川国道事務所

3年全員 協力 社団法人 石川県建築士会小松能美支部

定例の現場見学のほか

30年2月 1年全員 ①北陸新幹線 小松木場(北)高架橋 ニューマチックケーソン

②H28・29加賀拡幅 西島函渠工事

30年2月 1年全員 南加賀道路工事現場 小松市矢田新町地内

石川県南加賀土木総合事務所 大雪で中止

30年5月 2年全員 H29・30梯川金屋高水護岸工事 内(小松市金屋町付近)

多くの方から現場見学・体験する機会をいただいた。事前に生徒に感じさせることを担当者と練り上げて行うことで、大きく生徒の進路に影響している。

## ・デュアルシステム 5-10日間 (4-6月)

3年 12社12名

デュアルシステム発表会・意見交換会 9月26日

3年 デュアル参加者12名(発表) デュアル協力企業 6名 2年全員 一部1年参観

「経験や学びを3年生から聞き、2年生の勤労観・職業観を養うとともに、地域の企業で働くことの意味を考える」

デュアルシステムに参加し、建設業関連に進路希望を出したものは昨年から減少し8割から5割と大きく後退した。また、建設業以外へ進路を決める者も出た。ミスマッチという点では成功といえるが、希望を持った生徒を活かせなかったことについては反省、改善が必要である。



## ・インターンシップ 3日間 10月16日-18日

2年 全員参加 紹介:小松能美建設業協会・加賀建設業協会

インターンシップ発表会 10月30日実施

全員がインターンシップで学んだことを発表、地元の建設企業名を知り建設業に就くことを考えるよい機会になった。

・建設業協会との意見交換会 12月18日予定

2年全員 協力 加賀建設業協会・小松能美建設業協会

昨年同様、監督業の作業の一部をグループで取り組み、それを監督が指導することで監督業務を知ってもらい「自分もできるかもしれない。」と思わせることで建設業を具体的な進路先として考えられるようにしたい。

・最近進路状況

	就職			進学			公務員等	合計
	就職計	建設系	就職者数の建設系率	進学計	建設系	進学者数の建設系率		
平成26年	27	11	41%	9	4	44%	0	36
	75%	31%		25%	11%		0%	
平成27年	31	21	68%	7	3	43%	1	39
	79%	54%		18%	8%		3%	
平成28年	28	22	79%	12	9	75%	1	40
	70%	55%		30%	23%		3%	
平成29年	32	29	91%	4	1	25%	0	36
	89%	81%		11%	3%		0%	
平成30年	26	17	65%	11	4	36%	1	37
	70%	46%		30%	11%		3%	

平成30年11月末日現在

このような取り組みの中で職業観を持たせ、望まれる人間像を目指し活動を変えてきた。今年度の反省は右肩上がりで行ってきた建設業への進路選択が大きく後退した点である。多くの地元企業から、温かい支援を得られていることをもっと生徒に感じてもらえるよう努力したい。

現場見学等生徒に刺激を与えることができることがあれば、ご相談ください。

## 議題及び報告事項（※自由様式）

機関名・団体名：石川県教育委員会事務局学校指導課

件名

関連高校への支援について

要旨

今年度におきましても、工業高校生との意見交換会等、関連高校に対しまして、ご支援をいただきまして感謝申し上げます。

今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

.

## 担い手の確保・育成をテーマとしたアンケートの実施について（案）

### ■ 目的・狙い

各機関が連携して様々な取り組みを行っているが、実際に就職して間もない若い世代の意見やアイデアを聞くことで、課題を把握し、今後の取り組みへの参考としたい。

### ■ 時期

可能であれば、平成31年1月29日開催予定の「担い手協議会・本部会」までに集計し、紹介したい。

### ■ 対象

30歳程度までの若い世代。  
できるだけ業種に偏り無く。

### ■ 方法

- ・アンケート用紙と返信用封筒同封のセットを事務局が用意して各協会等に渡し、協会から各社に依頼して頂く。
- ・所属会社のトップの方の了解を得て、会社から本人に直接配付してもらう。
- ・無記名で記入のうえ、返信用封筒（切手貼付済み）にて返送してもらう。
- ・手書きするよりもワープロで書き込みたいとの希望もあると思われるので、金沢河川国道事務所のホームページに様式を掲載し、ワードファイルをダウンロードできるようにする。その場合も返信は、郵送してもらう。

### ■ 依頼人数（案）

- |            |     |
|------------|-----|
| ・建設業協会     | 20人 |
| ・コンサルタツツ協会 | 10人 |
| ・測量設計業協会   | 10人 |
| ・金沢河川国道事務所 | 5人  |

・  
・  
・

全体で50人程度

未来を担う皆さんの声をお聞かせください

## 「建設界の担い手」について考える

～担い手の確保・育成をテーマに意見・アイデアを募集～

(案)

平成 30 年 12 月

[北陸建設界の担い手確保・育成協議会 石川県部会]

## [主 旨]

建設産業は、頻発・激甚化する自然災害に対する地域の安全・安心の確保や地域経済の発展のため、たいへん重要な役割を果たしています。

一方、少子高齢化の進展により労働生産人口が減少する中、建設界においても「担い手の確保・育成」が大きな課題となっています。土木・建築を主とした建設業はもとより、測量や調査・設計、建設資材、そして公共事業を担う官公庁等も含め、建設に関連する分野のいずれかひとつでも衰退してしまうと、地域の将来の維持発展に大きな支障が生じます。

そこで、建設界に若い方々がやりがいや希望をもって入職し、将来にわたって働き続けてもらえるように環境を整えるなど、課題解決に向けて建設関係団体、学校教育機関、行政機関が連携して取り組みを進めているところです。

I-Constructionの推進による一層の生産性向上や、週休2日の普及促進、現場の快適化などに取り組んでいるところですが、建設界の将来の担い手である若い世代の皆さんから、率直な意見やアイデアを募集し、現状の課題について認識を新たにするとともに、今後の取り組みにつなげたいと考えています。

一緒に働く多くの仲間・後輩を迎えるため、皆さんから意見・アイデアをお聞かせ頂きたく、ご協力お願いします。

### [アンケートの方法等]

- アンケートは無記名とします。年齢や性別、所属の会社名等も不要です。
- 記入していただいた用紙を同封の返信用封筒にて郵送してください。（封筒の送り主も無記名で結構です）
- 平成30年 月 日( )までに投函してください。
- 手書きで記入するよりもワープロソフトで書き込みたいと希望される方は、「国土交通省金沢河川国道事務所」のホームページに掲載のトピックス『2018年 月 日・担い手アンケートのお知らせ』から Microsoft Word のファイルをダウンロードすることができます。これに記入後、プリントアウトしたものを返信用封筒にて郵送してください。

◇あなたのプロフィールをお聞かせください。

- 設問1 働き始めてから何年目ですか。 ※電子版は口をクリック
- 2年未満
  - 2～5年未満
  - 5年以上
- 設問2 現在従事している業種をお聞かせください。 ※電子版は口をクリック
- 建設業（土木工事業）
  - 建設業（建築工事業）
  - 建設業（専門工事業）
  - 測量（測量会社、建設コンサルタント測量部門）
  - 地質調査（地質調査会社、建設コンサルタント地質調査部門）
  - 建設コンサルタント（調査・計画・設計・環境部門）
  - 用地・補償調査
  - 官公庁（国、県、市など）

◇担い手を確保・育成するため、あなたの意見・アイデアをお聞かせください。

■ 設問3 建設界に就職した若い人たちが離職してしまうことがあると聞きます。

若い人たちが「現在の仕事を続けたくない」「転職したい」という気持ちになる主な理由は何だと思えますか。離職したいと思う若い人たちをどうすれば少なくできると思えますか。

■ 設問4 工業系の大学・高校の学生が建設界に不安無く希望を持って就職してもらうため、どのような情報やイベント、機会があるとよいと思えますか。

■ 設問5 将来、工業系の大学・高校への入学を目指してもらうため、普通高校や中学校の生徒、その保護者へのアプローチも重要と言われていますが、具体的にどのような説明、イベントを行うと効果があると思えますか。

■ 設問6 その他、意見、アイデアがありましたらご自由に記入ください。

ご協力、ありがとうございました。

- 建設界の担い手確保のため、建設分野の仕事を知ってもらい、将来の進路決定の参考にしてもらうことを目的に、北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会（新潟県部会）主催で、新潟県下越及び中越地方の建設系の学生・生徒を対象とした合同企業セミナーを開催した。
- 合同企業セミナーには380名が出席し、11社の企業が建設業及び自社のPR、中小企業に就職する利点等を説明した。
- また、セミナーに参加した学生・生徒は、同時開催したMade in 新潟新技術（土木・建築）展示発表会も見学し、建設業に関する知見を深めた。

## 開催概要

- 〔日時〕 平成30年11月21日（水）9:45～14:45  
※午前午後各1時間ずつ実施
- 〔会場〕 朱鷺メッセ 2階中会議室
- 〔主催〕 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会（新潟県部会）  
※同時開催：Made in 新潟新技術（土木・建築）展示発表会（県主催）
- 〔参加〕 ※協力：（一社）新潟県建設業協会
  - ①学生・生徒
    - 新潟大学 建設学科（建築・土木）3年：30名
    - 新潟工業高等学校 建築科2年：79名、土木科2年：39名
    - 長岡工業高等専門学校 環境都市工学科4年：39名
    - 新潟田南高等学校 建築工学科2年：41名 土木工学科2年：39名
    - 新潟県県央工業高校 建設工学科2年：40名
    - 加茂農林高等学校 環境・緑地コース希望の1年：39名
    - 新潟工科専門学校 環境測量科1年：16名
  - 合計：380名（各学校の引率者計18名を含む）
- ②企業（11社）
  - （株）伊藤組、（株）福田組、（株）皆川組、（株）中越興業、（株）植木組、（株）巴山組
  - 丸運建設（株）、（株）水倉組、（株）安藤組、（株）中元組、（株）高橋工務所

※各企業10分説明。企業の選定は（一社）新潟県建設業協会の協力による。



合同企業セミナーの開催状況



Made in 新潟新技術（土木・建築）  
展示発表会の見学状況

# (参 考)

平成31年3月大学・短大・高専・専修学校等卒業予定者及び若年者を対象とした  
「いしかわ合同就職面接会」参加企業120社を募集します。

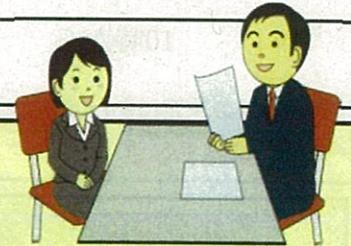
開催日時: **平成30年8月1日(水) 13:00~**

開催場所: **石川県産業展示館1号館**(金沢市袋島町南193番地)

平成31年3月大学等卒業予定者や若年者の就職と地元定着を促進するための就職面接会です。

## 面接会の概要

第1部	13:00~	各企業ブースにて、参加企業の皆様から学生等に対して、貴社の事業内容、魅力等についてPRを行う時間(15分×2回~3回程度)
第2部	14:30~16:30	面接または引き続き説明を行う時間



## ■参加要件

以下の1~3の要件を全て満たす事業所

- 次の①~③のいずれにも該当する求人を選考対象とする事業所であること。
  - 平成31年3月大学・短大・高専・専修学校卒業予定者又は若年者を対象とした求人であること
  - 「正社員」を募集する求人であること ※ハローワークの求人票の雇用形態が「正社員」となっているもの
  - 就業地に石川県内が含まれる求人であること ※就業地が石川県外のみの方は選考対象求人とすることができません。
- 参加申込み前に、ハローワークへ選考対象求人全てのお申込みをされている事業所であること。
- 面接会開催にかかる関係書類等の提出期日を守っていただける事業所であること。

## ■参加申込方法

石川労働局ホームページから、「参加申込書及びアンケート」をダウンロードし、必要事項を記入の上、FAXにてお申し込みください。

お申込み方法の詳細については、  
石川労働局ホームページにおいて、公開します。

<https://jsite.mhlw.go.jp/ishikawa-roudoukyoku/home.html>

## ■参加決定

募集定員120社。

参加企業の決定はユースエール認定企業を優先します。

詳しくは裏面や別紙をご覧ください。

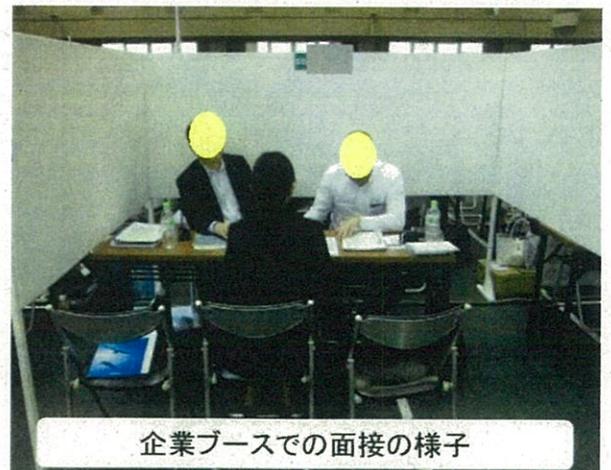
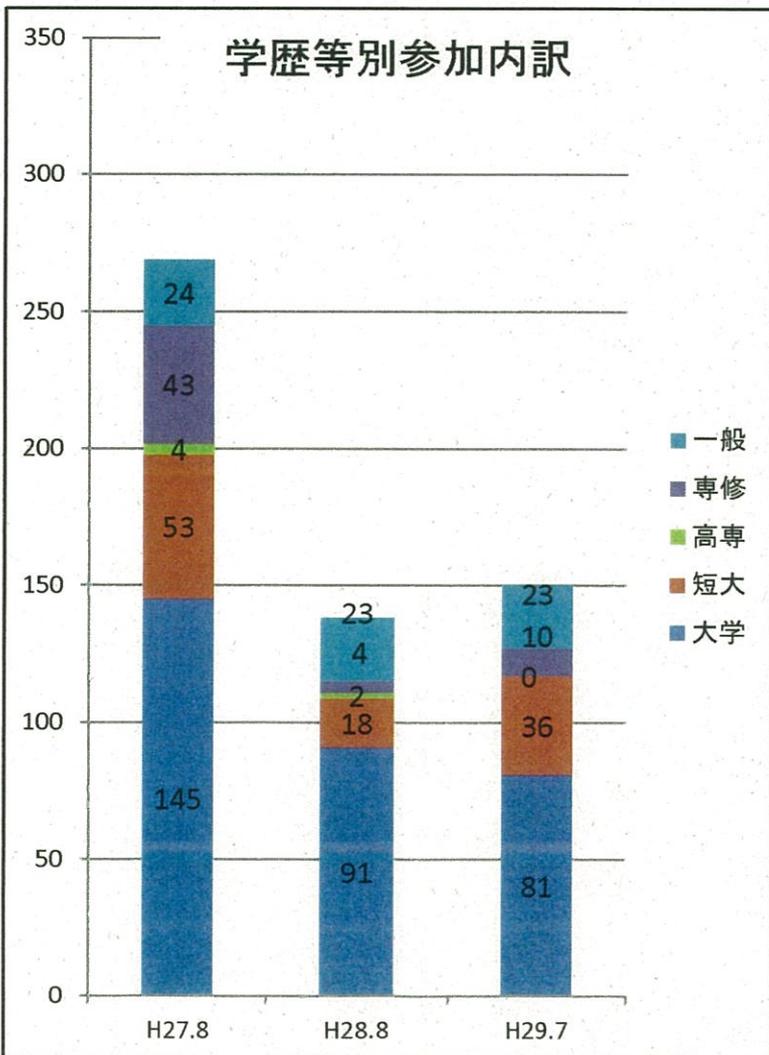
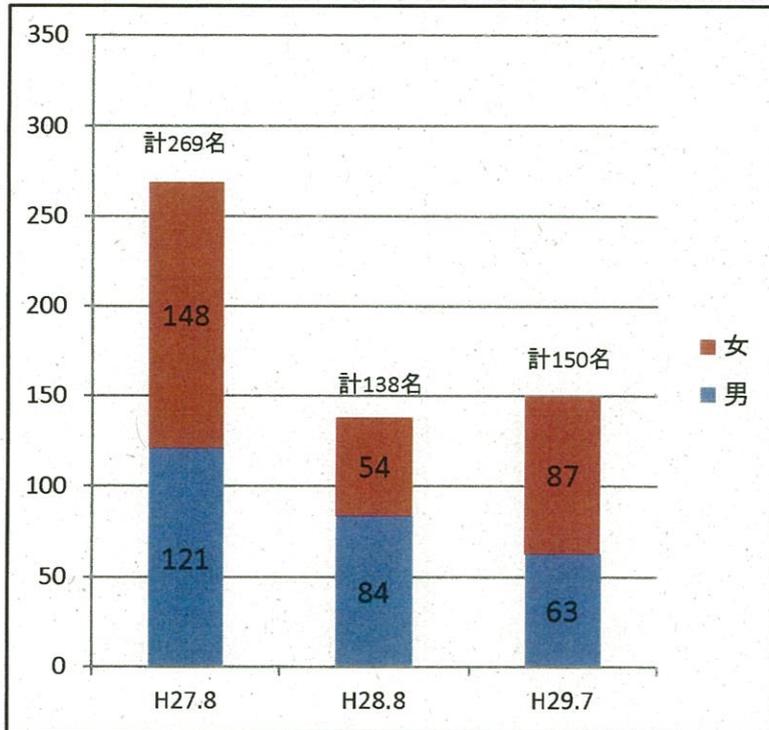
なお、ご参加いただくことが決定した企業につきましては、6月28日(木)14時以降に石川労働局ホームページに企業名を掲載させていただきます。

主催: 石川労働局、公共職業安定所、金沢新卒応援ハローワーク 共催: 石川県、金沢市

■お問合せ先: 石川労働局職業安定課 職業紹介係 電話:076-265-4427 FAX:076-261-1407

# 「合同就職面接会」開催状況

↓ 過去に開催した面接会の様子



# 2018 4 April

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 1988年日向灘地震 (宮崎県、高知県、愛媛県)	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14 2016年、平成28年熊本地震(熊本県、大分県)
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29 1997年、宮城県北部地震(宮城県)	30					

■担い手カレンダーとは  
建設界の担い手確保に向けたイベントをまとめたカレンダーです。  
(注)1.〇〇月間、〇〇の日等、土木建設に關係するものを記載しています。  
2.管内の主な効果等を記載しています。  
3.管内の主要なイベント(始開開始など)を記載しています。

日	能登地域		加賀地域	
	日	対象	日	対象
上旬			10	石川県立大学 【就職ガイダンス】生物資源環境学部環境科学科の学生を対象に「国家公務員の魅力、北陸地方整備局の業務内容紹介」
中旬			16	金沢工業大学3年生「連絡セミナー」
下旬			23	金沢工業大学3年生「連絡セミナー」
4月のイベント	第4火曜日 4~12月	一般県民 高校生	石川県内全域 FMラジオ番組(放送時間:18時00分~18時05分)で、建設業界で働く方に建設業界の魅力についてインタビュー形式でお話を伺い、広く一般の方にPR。(一社)石川県建設業協会 県下の高校の進路担当に対して入職協力を依頼するとともに建設業をアピール。(石川県本部)	

現場見学 一般見学 インターネット インターネット その他

注)上記の予定は今後、変更等がある場合があります。なお、対象者が決まっているものを「現場見学」、一般の方を対象とするものを「一般見学」としています。  
問い合わせ先:北陸建設界の担い手確保、育成推進協議会石川県部会事務局(北陸地方整備局金沢河川国道事務所品置(福井県内)) TEL:0762848579、内線302

## 担い手カレンダー [石川県版] の活用について

- ◇狙い : 各機関が取り組む行事・職場体験等の予定を一覧に取りまとめ、情報共有を図るもの。
- ◇経緯、方法
  - ・ 新潟県部会 (H28~) の取り組みを例として本年4月から作成。
  - ・ 各機関に行事等の予定を照会し、直近3ヶ月分の予定をカレンダーとして取りまとめ、各機関に返信。
  - ・ 行事予定等も踏まえながら「毎月」を目安に更新。
  - ・ 今年度は4回更新。4月作成、5月・6月・7月・10月更新。
  - ・ 更新の都度、担い手協議会ホームページにも掲載。
  - ・ 作成フォーマットについて、途中から「加賀」「能登」の別を統合。カレンダーの日付の欄にアイコンを記入。

### ◇他県の状況

- ・ 新潟県部会では、7月末に「8月~3月」の8ヶ月分を掲載。
- ・ 富山県部会では、8月に「7月~9月」の3ヶ月分を掲載。

### 確認事項

◆ 各機関の負担等は? (継続の可否)

◆ 改善点、見直し  
[内容]

[事務局の対応等]

◆ 担い手協議会本部への要望等

# 2018 5 May

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12
13	他	14	15	16	17	18
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

■担い手カレンダーとは  
建設界の担い手確保に向けたイベントをまとめたカレンダーです。  
(注)1.〇〇月間、〇〇の日等、土木建設に關係するものを記載しています。  
2.管内の主な災害を記載しています。  
3.県内の主要なイベント(休開始など)を記載しています。

日	区分	対象	主催	開催場所	内容
上旬	7	金沢工業大学3年生「道路セミナー」	金沢工業大学	金沢市	市役所公務員の業務内容の魅力および合格への傾向と対策(金沢市役所土木局)
中旬	12	大学生・高専生・短大生	石川県他	石川県全域	大学生、高専生、短大生に直接インターンシップの情報を提供する「インターンシップフェア」を開催
	13	一般県民	石川県	内灘町	「歩いてみよう!」のとら山街道として、内灘町の「世界の泉の祭典」に併せて通行止めする自動車専用道路の一部区間を活用して、ウォーキングや工事車の乗車体験、測量体験等ができるイベントを開催(建設業をアピール)
	14	金沢工業大学4年生「道路セミナー」	金沢工業大学	金沢市	総合建設業の業務内容の魅力および合格への傾向と対策(建設連合会他)
	18	小松工業高等学校建設科2年生	小松工業高等学校	小松市	梯川河川改修事業の現場見学会(株)日光組)
下旬	21	金沢工業大学4年生「道路セミナー」	金沢工業大学	金沢市	建設コンサルタント業および地産建設業の業務内容と魅力および合格への傾向と対策(建設コンサルタント協会・地産建設業協会)
	28	金沢工業大学4年生「道路セミナー」	金沢工業大学	金沢市	高速道路事業者および建設資材メーカーの業務内容の魅力および合格への傾向と対策(中日本高速道路株式会社・前田工機)
<b>通年及び期間のイベント・取り組み</b>					
毎月第4火曜日	他	一般県民	(一社)石川県建設業協会		FMラジオ番組(放送時間:毎月第4火曜日 18時00分~18時05分)で、建設業界で働く方に建設業界の魅力についてインタビュー形式でお話を伺い、広く一般の方にPR
4~12月	他	高校生	石川県土木部		県下の高校の進路担当に対して入職協力を依頼するとともに建設業をアピール

現場見学 一般見学 講演・講習 インタビューストップ その他

注)上記の予定は今後、変更等がある場合があります。なお、対象者が決まっているものを「現場見学」、一般の方を対象とするものを「一般見学」としています。問い合わせ先:北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会石川県本部(北陸地方整備局金沢河川国道事務所品質管理課内) TEL 076(244)5479、内線302

# 2018 6 June

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

■担い手カレンダーとは  
建設界の担い手確保に向けたイベントをまとめたカレンダーです。  
(注)1.〇〇月間、〇〇の日等、土木建設に關係するものを記載しています。  
2.管内の主な災害を記載しています。  
3.県内の主要なイベント(休開始など)を記載しています。

日	区分	対象	主催	開催場所	内容
上旬					
中旬	11	金沢大学	金沢大学	金沢市	地産建設業の魅力伝えるセミナー(一社)石川県地産建設業協会)
	19	金沢大学	金沢大学	金沢市	大学院1年生による梯川大橋の現場見学会(川田工業(株)・金沢河川国道事務所)
下旬	22	金沢市立工業高等学校	金沢市立工業高等学校	金沢市	金沢市環境水道部管轄の土木工事、他)工事の施工現場見学会(一社)石川県建設業協会)
	22	金沢市立工業高等学校	金沢市立工業高等学校	金沢市	県土木総合事務所管内工事、他)工事の施工現場見学会(一社)石川県建設業協会)
	22	国家公務員一般職(技術職)採用試験受験者	北陸地方整備局企画部	加賀市 小松市 金沢市	加賀市建設部・小松市建設部・金沢市建設部での職場見学会・若手職員との意見交換会
	22	金沢工業大学 建築土木工専科	金沢工業大学	金沢市・小松市(及び富山県内)事務所)	2組に分かれ、富山県内の道路、ダム及び石川県内の河川、道路の工事現場をそれぞれ現場見学会(金沢河川国道事務所、富山河川国道事務所)
	26	石川県立翠星高等学校	石川県立翠星高等学校	白山市	出前講座(石川県土木総合事務所)
<b>通年及び期間のイベント・取り組み</b>					
毎月第4火曜日	他	一般県民	(一社)石川県建設業協会		FMラジオ番組(放送時間:毎月第4火曜日 18時00分~18時05分)で、建設業界で働く方に建設業界の魅力についてインタビュー形式でお話を伺い、広く一般の方にPR
4~12月	他	高校生	石川県土木部		県下の高校の進路担当に対して入職協力を依頼するとともに建設業をアピール

現場見学 一般見学 講演・講習 インタビューストップ その他

注)上記の予定は今後、変更等がある場合があります。なお、対象者が決まっているものを「現場見学」、一般の方を対象とするものを「一般見学」としています。問い合わせ先:北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会石川県本部(北陸地方整備局金沢河川国道事務所品質管理課内) TEL 076(264)8579、内線302

Calendar for July 2018 showing dates from 1 to 31 with icons for events and days of the week.

■担い手カレンダーとは 建設界の担い手確保に向けたイベントをまとめたカレンダーです。 (注)1,00日間、〇〇の日替、土木建設に関するものを記載しています。

7月のイベント (July Events) table with columns: 日区分 (Date/Category), 対象 (Target), 主催 (Organizer), 開催場所 (Venue), 内容 (Content).

現場見学 一般見学 講義・講習 インターンシップ その他

注)上記の予定は今後、変更等がある場合があります。なお、対象者が決まっているものを「現場見学」、一般の方を対象とするものを「一般見学」としています。

Calendar for August 2018 showing dates from 1 to 31 with icons for events and days of the week.

■担い手カレンダーとは 建設界の担い手確保に向けたイベントをまとめたカレンダーです。 (注)1,00日間、〇〇の日替、土木建設に関するものを記載しています。

8月のイベント (August Events) table with columns: 日区分 (Date/Category), 対象 (Target), 主催 (Organizer), 開催場所 (Venue), 内容 (Content).

現場見学 一般見学 講義・講習 インターンシップ その他

注)上記の予定は今後、変更等がある場合があります。なお、対象者が決まっているものを「現場見学」、一般の方を対象とするものを「一般見学」としています。

# 2018 9 September

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

■担い手カレンダーとは  
建設界の担い手確保に向けたイベントをまとめたカレンダーです。  
(注)1.OO日開、OOの日替、土木建設に関するものを記載しています。  
2.案内の主な災害を記載しています。  
3.案内の主なイベント(供開始など)を記載しています。

9月のイベント						
日	区分	対象	主催	開催場所	内容	備考
18	他	金沢大学・金沢工業大学	(一社)日本建設業連合会 北陸支部	金沢市 富山市	大学生を対象に、現場での若手職員対応による現場説明や移動中DVRによる業務紹介を行う(予定)	
18	他	石川県立羽咋工業高等学校	石川県中建設土木総合事務所	七尾市	能登島大橋構架橋架橋研修会(協力:(株)プラネットコンサルタント)	
19~21	他	石川県立翠雲高等学校	(一社)石川県建築業協会 石川県建築設計業協会 石川県土木建築設計業協会	白山市	インターシッピングの実施	
通年及び期間のイベント・取り組み						
通年	他	一般県民	(一社)石川県建設業協会		FMラジオ番組(放送時間:毎月第4火曜日18時00分~18時05分)で、建設業界で働く方に建設業界の魅力についてインタビュー形式でお話を伺い、広く一般の方にPR	
4~12月	他	高校生	石川県土木部		県下の高校の進路担当に対して入職協力を依頼するとともに建設業をアピール	
7~1月	他	金沢市立工業高等学校 建築科	(一社)金沢建設業協会		設計課題:公園に建設する公衆トイレ	

現場見学 一般見学 講演・講習 インターシッピング 他 その他

注)上記の予定は今後、変更等がある場合があります。なお、対象者が決まっているものを「現場見学」、一般の方を対象とするものを「一般見学」としています。問い合わせ先:北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会(北陸地方整備局金沢河川国道事務所所品質確保課内) TEL. 076(264)8579、内線302

# 2018 10 October

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

■担い手カレンダーとは  
建設界の担い手確保に向けたイベントをまとめたカレンダーです。  
(注)1.OO日開、OOの日替、土木建設に関するものを記載しています。  
2.案内の主な災害を記載しています。  
3.案内の主なイベント(供開始など)を記載しています。

10月のイベント						
日	区分	対象	主催	開催場所	内容	備考
8	他	小学生以下の児童・生徒とその保護者	石川県(一社)石川県建設業協会	金沢市	子ども向けイベント(はだしの王国)(主催:(株)岸グリーンサービズ)に参画し、土木PRブース(自指せ)土木・建築エンジニア花出展(連携:(一社)石川県測量設計業協会)	
17~19	他	石川県立羽咋工業高等学校	石川県立羽咋工業高等学校	羽咋市・七尾市、かほく市	企業体験学習・実習(連携:(一社)石川県建設業協会)	
20	他	金沢市・白山市の小学4~6年生の親子	(一社)石川県地質調査業協会	白山市	小学生を対象に石の構本づくりを通して、身近な石(岩石)に興味を持ってもらう。構本づくりは、手取川河川敷の石を岩種毎に区分し、該当の石(岩)を収集予定。	
24	他	石川県立羽咋工業高等学校	石川県中建設土木総合事務所	羽咋市	一般国道415号橋梁架設現場学習会(協力:(株)エーエス三菱)	
通年及び期間のイベント・取り組み						
通年	他	一般県民	(一社)石川県建設業協会		FMラジオ番組(放送時間:毎月第4火曜日18時00分~18時05分)で、建設業界で働く方に建設業界の魅力についてインタビュー形式でお話を伺い、広く一般の方にPR	
4~12月	他	高校生	石川県土木部		県下の高校の進路担当に対して入職協力を依頼するとともに建設業をアピール	
7~1月	他	金沢市立工業高等学校 建築科	(一社)金沢建設業協会		設計課題:公園に建設する公衆トイレ	

現場見学 一般見学 講演・講習 インターシッピング 他 その他

注)上記の予定は今後、変更等がある場合があります。なお、対象者が決まっているものを「現場見学」、一般の方を対象とするものを「一般見学」としています。問い合わせ先:北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会(北陸地方整備局金沢河川国道事務所所品質確保課内) TEL. 076(264)8579、内線302

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

■担い手カレンダーとは  
建設界の担い手確保に向けたイベントをまとめたカレンダーです。  
(注)1.〇〇月間、〇〇の日等、土木建設に関連するものを記載しています。  
2.案内の主な対象者を記載しています。  
3.案内の主要なイベント(供用開始など)を記載しています。

11月のイベント						
日	区分	対象	主催	開催場所	内容	内容
未定	他	石川県立大学	(一社)建設コンサルタント協会北陸支部	野々市市	建設コンサルタントPR冊子「KenCon PRIDE」の配布及び業務内容の説明	
上旬						
中旬						
下旬						
通年及び期間のイベント・取り組み						
通年	他	一般県民	(一社)石川県建設協会		FMラジオ番組(放送時間:毎月第4火曜日18時00分~18時05分)で、建設業界へ働く方に建設業界の魅力についてインタビュー形式でお話を伺い、広く一般の方にPR	
4~12月	他	高校生	石川県土木部		県下の高校の進路担当に対して入職協力を依頼するとともに建設業界をアピール	
7~1月	他	金沢市立工業高等学校 建築科	(一社)金沢建設協会		設計課題:公園に建設する公衆トイレ	

現場見学 一般見学 講演・講習 出前講座 インターネット その他

注:上記の予定は今後、変更等がある場合があります。なお、対象者が決まっているものを「現場見学」、一般の方を対象とするものを「一般見学」としています。問い合わせ先:北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会石川県部会(北陸地方整備局金沢河川国庫事務所所品質確保課内) TEL 076(2)49(8)79、内線302

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

■担い手カレンダーとは  
建設界の担い手確保に向けたイベントをまとめたカレンダーです。  
(注)1.〇〇月間、〇〇の日等、土木建設に関連するものを記載しています。  
2.案内の主な対象者を記載しています。  
3.案内の主要なイベント(供用開始など)を記載しています。

12月のイベント						
日	区分	対象	主催	開催場所	内容	内容
7	他	石川県立翠星高等学校	石川県石川藤林総合事務所	未定	現場見学会	
7	他	石川県立羽町工業高等学校	石川県立羽町工業高等学校 (一社)建設コンサルタント協会北陸支部	羽町市	高校生と建設業界の方々の懇話会(連携:(一社)石川県建設協会)	
未定	他	金沢大学	(一社)石川建設協会	金沢市	建設コンサルタントPR冊子「KenCon PRIDE」の配布及び業務内容の説明	
18	他	石川県立小松工業高等学校	(一社)石川建設協会	小松市	意見交換会(の生対象、小松市建設協会、加賀建設協会の紹介による)	
上旬						
中旬						
下旬						
通年及び期間のイベント・取り組み						
通年	他	一般県民	(一社)石川県建設協会		FMラジオ番組(放送時間:毎月第4火曜日18時00分~18時05分)で、建設業界へ働く方に建設業界の魅力についてインタビュー形式でお話を伺い、広く一般の方にPR	
4~12月	他	高校生	石川県土木部		県下の高校の進路担当に対して入職協力を依頼するとともに建設業界をアピール	
7~1月	他	金沢市立工業高等学校 建築科	(一社)金沢建設協会		設計課題:公園に建設する公衆トイレ	

現場見学 一般見学 講演・講習 出前講座 インターネット その他

注:上記の予定は今後、変更等がある場合があります。なお、対象者が決まっているものを「現場見学」、一般の方を対象とするものを「一般見学」としています。問い合わせ先:北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会石川県部会(北陸地方整備局金沢河川国庫事務所所品質確保課内) TEL 076(2)49(8)79、内線302